

Design
your
future

想像してごらん
自分の未来を

お問い合わせ・入学相談

092-415-2306

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-12-29

e-mail: contact-sw@asojuku.ac.jp

麻生医療福祉 通信

検索

お問い合わせは
ホームページからも
受け付けています



麻生専門学校グループ

麻生医療福祉&保育専門学校 福岡校

麻生

医療福祉&保育
専門学校 福岡校

ASO

MEDICAL WELFARE
AND CHILDCARE
FUKUOKA COLLEGE

2027

通信課程

社会福祉士

一般養成通信課程

精神保健福祉士

短期養成通信課程

専門実践
教育訓練
給付制度

[対象学科]

ASO MEDICAL WELFARE AND CHILDCARE FUKUOKA COLLEGE

働きながら学ぶ。
国家資格で
一步先のステージへ。

麻生塾創立80周年。

創立以来変わらぬ想いの息吹を汲み、長く積み重ねてきた「伝統」と、

高い合格実績が物語る、揺るぎない「信頼」。

自己実現を叶える全ての力を兼ね備えたASOが、

あなたという存在を必要とする場所、未来の姿へと導きます。

頑張るあなたをASOは全力でサポートします。

Next Stage

Contents

P2	ASOの歩みと目指す未来
P4	ASOの特徴
P6	社会福祉士一般養成通信課程
P14	精神保健福祉士短期養成通信課程
P20	学費サポート・専門実践教育訓練給付について・FAQ
P21	通信課程説明会日程
P22	出願から入学までの手続き
P23	募集概要
P24	社会福祉士一般養成通信課程 募集詳細
P33	精神保健福祉士短期養成通信課程 募集詳細
P38	入学選考・学費サポートについて
P42	出願について
P46	書類記入例
P53	出願書類
P73	プライバシーポリシー

麻生医療福祉 & 保育専門学校 福岡校
通信課程 25周年特別企画

ASOの歩みと目指す未来

法制度の改正に、多様化するニーズ。目まぐるしく変化する福祉業界に対応し、幅広いフィールドで活躍できる専門家を育てる。それが私たちの使命です。

時代の変化により生まれた、社会人の「学びたい」気持ちに、応えられる場。

本校初の社会福祉士養成通信課程が誕生した2002年。法改正により、福祉は「与えられる支援」から「自ら選び、生きる力を育む支援」へと転換しました。その流れのなかで高まった「働きながら福祉の専門職を目指したい」という思いに応えたい―。その強い信念のもと、通信課程は立ち上がりました。以来20年以上にわたり、私たちは通信教育の枠を超えた“人を支える学び”を追求しています。仕事と学習の両立を実現するサポート体制の構築や、実習施設との連携など、試行錯誤を重ね続け、現在は全国平均を上回る高い合格率を維持できる学校へ成長しました。今日も多く卒業生が、九州・中国・四国・沖縄を中心に、地域の最前線で人々の暮らしと心を支えています。

麻生専門学校グループとは？

12校の
専門学校を運営する
九州最大級の
専門学校グループ

麻生塾設立から
(1939年設立)

87年

校訓 無私

職業を通じて社会に貢献する産業人は私利私欲を捨て「無私」の心を持つ者であらねばならない、という創始者・麻生太賀吉の信念に基づき、それを麻生塾の校訓としました。

無私…私利私欲をはからず、他人に対して思いやりの心で接する、相手の考えや立場を尊重するという意味です。

吉田茂記念碑
麻生塾創立20周年を記念して、創始者・麻生太賀吉の義父、昭和の宰相 吉田茂氏が書いた「無私」の文字を刻みました。

社会福祉士一般養成通信課程

開 講

卒業生数

24年 3,902名

国家試験合格実績

合格者数21年連続

NO.1

(九州・沖縄・四国・中国の一般養成施設)

精神保健福祉士短期養成通信課程

開 講

卒業生数

18年 1,529名

国家試験合格実績

合格者数14年連続

NO.1

(九州・沖縄の短期養成施設)



精神保健福祉士
短期養成通信課程
専任教員 萩尾 浩之

麻生医療福祉 & 保育専門学校
福岡校
校長 瀧口 博俊

社会福祉士
一般養成通信課程
専任教員 田畑 寿史

第38回 社会福祉士国家試験

ASO合格者数

100名 [143名中
100名が合格]

ASO
合格率 69.9% [全国平均
60.7%]

第28回 精神保健福祉士国家試験

ASO合格者数

92名 [96名中
92名が合格]

ASO
合格率 95.8% [全国平均
78.2%]

必要なのは、知識と技術だけじゃない。

幅広い支援に対応できる、人間力も育む。

開講から25年。高齢、障がい、児童・家庭といった支援対象の広がりに加え、「地域福祉」「地域包括ケア」など、地域を軸とした支援が一般的になりました。こうした変化に伴い、“補助・介助”のみを行うのではなく、“相談援助”“予防的支援”“自立支援”など、より専門性の高い役割を担える人材が求められています。本校では、今後起こりうる時代の変化に対応できるよう、専門知識と技術の修得に加え、人を思いやる心と柔軟な対応力を備えたスペシャリストの育成に注力しています。通信教育ならではの柔軟性と、教職員によるきめ細かな支援体制を活かし、多くの受講生の挑戦を全力で支えていく所存です。学びを力に変え、これからも地域に信頼される専門職として社会に貢献できる人材を育成してまいります。

麻生医療福祉 & 保育専門学校 福岡校

校長 瀧口 博俊



ASOの通信課程は

仕事をしながら学ぶ通信課程は難しい。そんなイメージを覆すのが、ASOの通信課程です。卒業率96% 便利な立地でのスクーリング、給付制度を活用した費用負担の軽減、専任教員による徹底したフォロー、

1 専任教員による手厚いサポート

一人ひとりに合った
オーダーメイドの学習支援

24時間受付。電話、メール、
チャットでの質問窓口

国家試験までの学習計画の提案、
豊富な情報提供

長期にわたり実績を残すサポート力

ASOの社会福祉士通信課程は今年度で25周年を迎えます。卒業生も3,900名を超え、全国各地、幅広い領域で活躍されています。本課程では資格取得をゴールとせず、「実践力のある社会福祉士の養成」を最大のテーマとして、1人ひとりに合わせた学習方法を提案しています。そのため、途中でリタイアすることなく、毎年平均約96%以上の受講生が卒業されています。長年の実績、ASOの教育力で、社会福祉士国家資格取得までサポートいたします。一流の講師陣をそろえた実践に基づいた授業は、国家試験だけでなく実務でも有効です。目標実現に向けて、ともに頑張りましょう。

社会福祉士一般養成通信課程 専任教員 田畑 寿史



経験を活かした指導で、現場で役立つ知識を提供します

「実践力」をテーマに、精神保健福祉士に求められる知識や能力を養い、当事者の方々の思いに応えられる支援者となるためのスキル獲得をサポートいたします。近年、精神保健福祉の領域は拡大しており、ASOで勉学に励む皆さんも障がい者福祉分野や児童福祉、行政機関等、様々な分野でご活躍です。受講生同士が交流できるようなプログラムを準備しておりますので、幅広いネットワーク構築にお役立てください。第17期生の卒業率は100%を達成、平均しても約98%以上の受講生が卒業されています。受験資格取得を丁寧にサポートいたしますので、安心して学習に臨んでください。

精神保健福祉士短期養成通信課程 専任教員 萩尾 浩之



2 受講生のつながりを作るスクーリング&交流会

つながり、そして支え合う仲間とのネットワーク

地域や年代を超えた仲間との出会いは、通信課程の魅力の一つ。九州最大規模の通信課程である当校なら、多様なバックグラウンドを持つ仲間と出会うことができます。また、少人数制クラスでのグループワークを通じて新たな知識を共有し、学び合いながら国家資格の取得を目指せます。

※交流会は状況により中止する可能性があります。



充実した学びと 出会いの機会に

通信課程のため一人で学習することが多い中、同じ目標を持つ仲間と直接話すことで、新たな気づきとやる気生まれました。特に県を越えて仕事に関する話題や実務で役立つ情報を共有できたのは大きな収穫です。ぜひスクーリングや交流会へ参加して、仲間と繋がりながら学びもキャリアも広げてください。

精神保健福祉士短期養成通信課程 15期生
坂口 貴生さん

卒業生
Voice

ココが違います！

以上という実績が、手厚いサポート体制の証拠となっています。

そして受講生同士のつながり——これらASOならではの魅力で、あなたの挑戦を全力でサポートします。

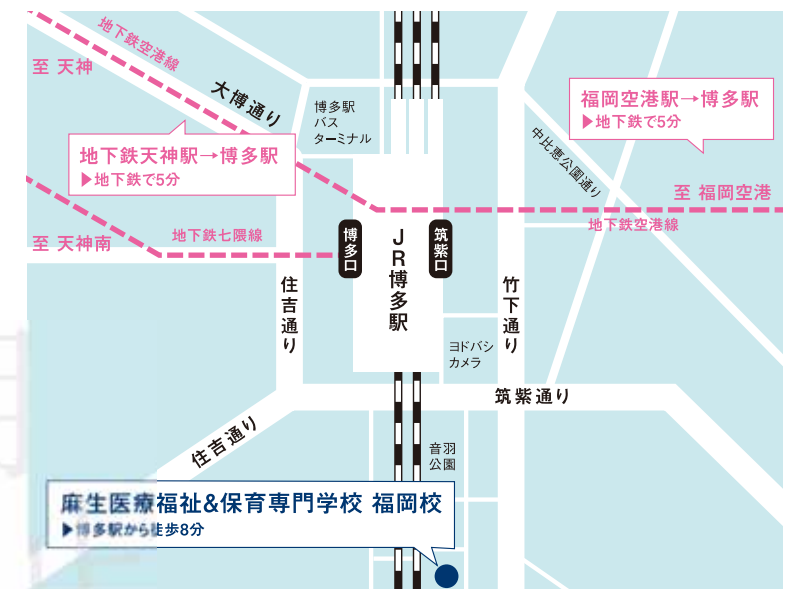
3 スクーリングに便利な「博多エリア」

スクーリング会場となる麻生医療福祉&保育専門学校 福岡校があるのは県外からもアクセスしやすい『博多エリア』。JR・地下鉄「博多駅」から徒歩8分、福岡空港から地下鉄+徒歩13分という大変通いやすい立地にあります。

博多エリアの魅力

県内外からスムーズに来校
飛行機・新幹線・高速バス・地下鉄など、地域を問わず無理なくアクセスが可能です。

周辺に宿泊施設が充実
ホテルが充実しており、スクーリング時の宿泊にも便利な環境です。



4 専門実践教育訓練給付制度

資格取得を目指すあなたを応援する、『専門実践教育訓練給付制度』を利用可能。教育訓練施設に支払った教育訓練経費の最大80%に相当する額が給付されます。

ASOなら！/
教育訓練経費には
教科書代が
含まれています。

受講中

訓練経費の50%

+

受講後

訓練経費の20%
(+10%※)

最大合計 80% 給付

詳細はP20をご覧ください

※訓練終了後の賃金が受講開始前より5%以上上昇した場合に限りです。

厚生労働大臣指定養成施設

短期養成通信課程

9ヶ月

4月入学～12月卒業

100名

精神保健福祉士



専門実践教育訓練

給付制度 対象学科

>P20参照

指定番号 実習なし:4010017-1620031-0

実習あり:4010017-2220021-8

1,500名以上の合格者を輩出

通信課程での合格実績

精神保健福祉士(国家資格)

合格者数14年連続

(九州・沖縄の短期養成施設)

第28回実績

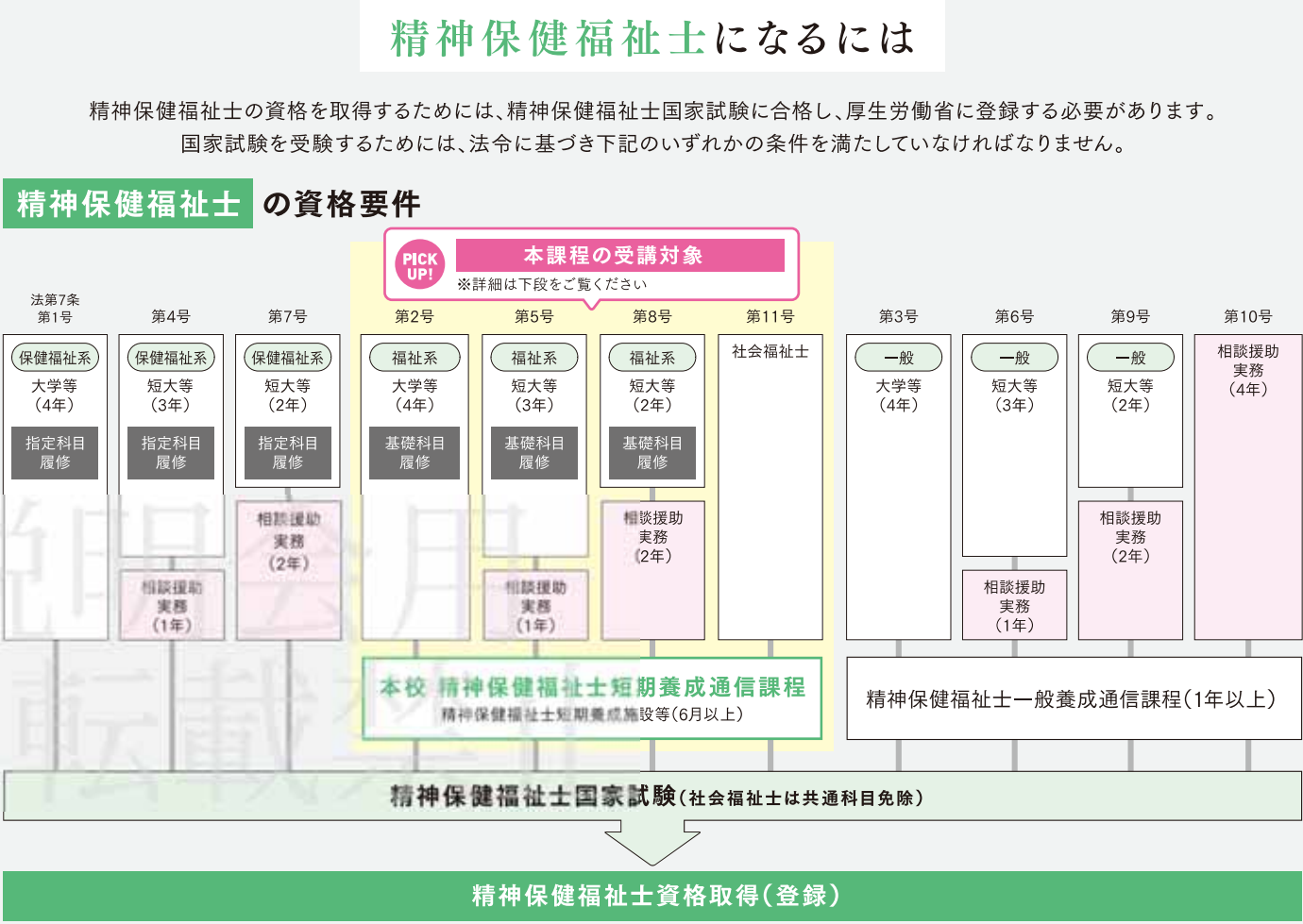
96名中92名が合格!

合格率

95.8%

全国平均78.2%

NO.1



PICK UP! 本通信課程の入学資格

福祉系の大学・短大等を卒業、または社会福祉士の資格を取得をしている方に限ります。

入学資格Ⅰ

福祉系4年制大学*において基礎科目を修めて卒業した方

入学資格Ⅱ

福祉系3年制短期大学等*において基礎科目を修めて卒業した方
(夜間・通信教育による学科は除く)
+
1年以上の相談援助の業務に従事した方*2

入学資格Ⅲ

福祉系2年制短期大学等*において基礎科目を修めて卒業した方
+
2年以上の相談援助の業務に従事した方*2

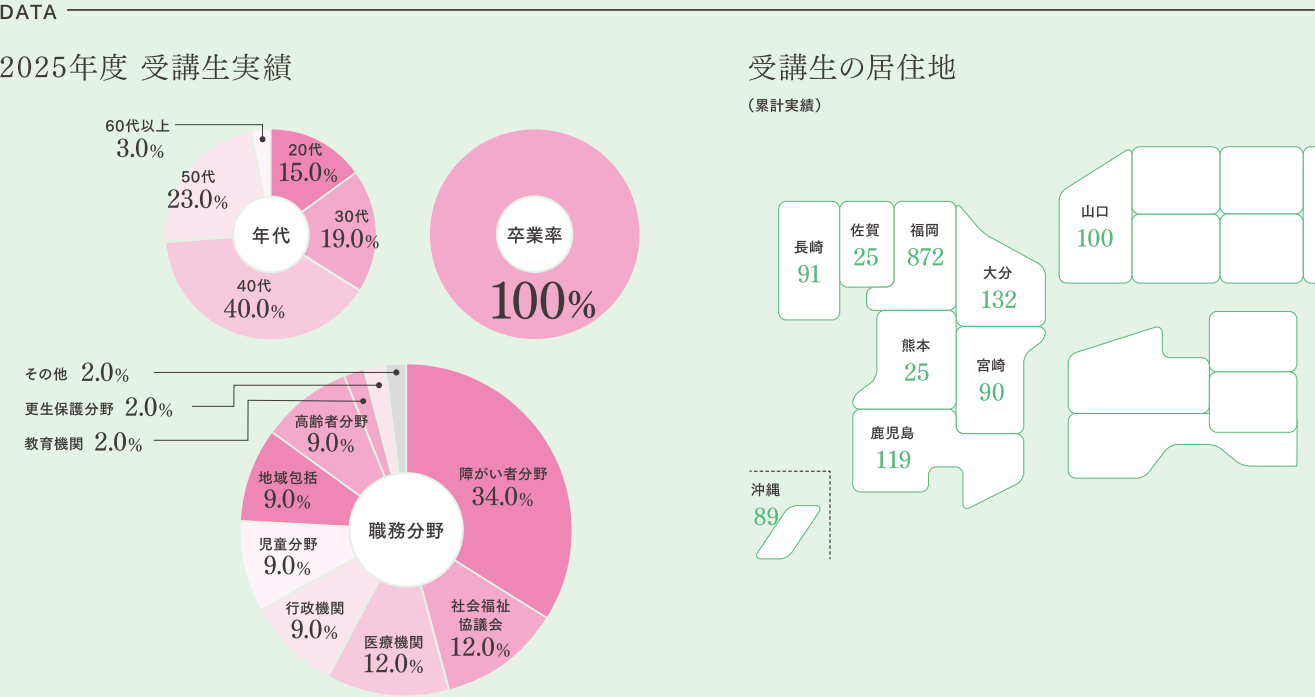
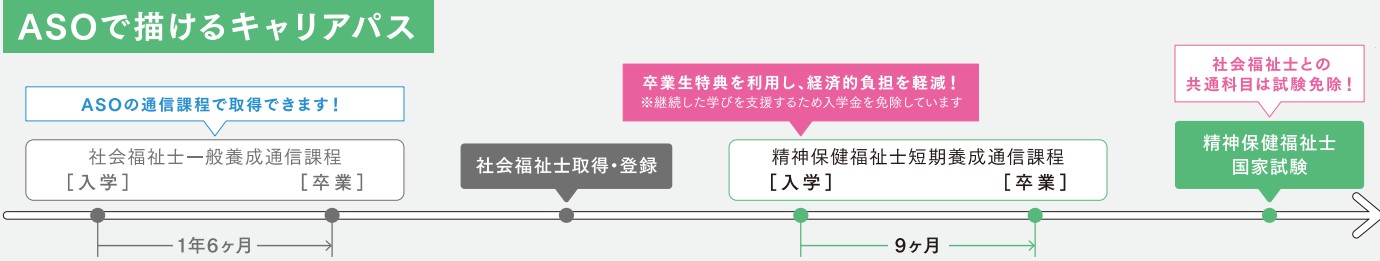
入学資格Ⅳ

社会福祉士の資格を持つ方
社会福祉士はASOの通信課程で取得できます!
→詳細は P6へ

※日本の学校教育法に基づく大学・短期大学・専門学校に限ります。福祉系の大学・短期大学等とは、厚生労働省指定の基礎科目を履修できる学校です。

福祉系の大学・短大等での基礎科目について → P65-68

※2 資格要件に該当するご自身の相談援助実務経験について → P34-37



スクーリングは  来校 or オンライン (一部の授業) から

選択可能。仕事と両立しやすい自由度の高さが魅力です。/

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
1 レポート 全15本 (実習対象者は全18本)	入学	計 15 本						※実習対象者は計18本			卒業	精神保健福祉士国家試験
		●ソーシャルワークの理論と方法 (2本)	●精神保健福祉の原理(2本)	●ソーシャルワークの理論と方法 (専門)(2本) ●精神障害リハビリテーション論 (1本)	●精神医学と精神医療(2本) ●精神保健福祉制度論(1本)	●現代の精神保健の課題と支援 (2本) ●ソーシャルワーク演習(専門) (1本)	●ソーシャルワーク演習(専門)(2本)	模擬試験(希望者のみ)				
		●実習指導①(1本)※実習対象者のみ	●実習指導②③(2本) ※実習対象者のみ									
2 スクーリング 8日間 (実習対象者は10日間)		ソーシャルワーク演習 等 来校 3日間										
		ソーシャルワーク実習指導 来校 1日間(実習対象者のみ)										
		その他の科目 5日間(来校 or オンライン)										
3 実習 ※対象者のみ 210時間または150時間		●ソーシャルワーク実習										
		6月～11月の中で実習日を調整						医療機関実習 + 社会復帰施設実習				
									ソーシャルワーク 実習指導 来校 1日間 (実習対象者のみ)			

履修方法

How to enroll

1 レポート 24時間いつでも提出できる「オンライン提出」

各科目のレポート学習は、教科書や参考文献から課題の要点を整理することで、国家試験合格に必要な実力を着実に養います。本校では24時間提出可能なオンラインシステムを導入・推奨しており、郵送に伴う手間や費用負担を解消。学習進捗もリアルタイムで確認できるため、忙しい社会人の方でもライフスタイルに合わせて無理なく資格取得を目指せる環境が整っています。



2 スクーリング 一部オンライン授業も用意し、仕事と両立しやすい環境

経験豊富な精神保健福祉士や精神科医から実践に基づいた具体的なソーシャルワークを学ぶことができます。日数は8日間(実習対象者は10日間)です。一部の授業では来校またはオンライン形式を選択することができるため、仕事と学びを両立しやすく、遠方の方でも無理なく受講していただけます。

来校が必要な授業

ソーシャルワーク演習 等	3日間	5月の金土日(3日間連続)	全受講生
ソーシャルワーク実習指導	2日間	5月、12月に1日間ずつ	実習対象者

※具体的な日程は2026年12月を目処にホームページでお知らせします。

来校・オンラインを選択できる授業

その他の科目	5日間	来校	5月～9月(金・土・日・月)から3クール程度	全受講生
		オンライン	2ヶ月程度の指定期間内に視聴	

※オンライン受講はライブ配信ではありません。来校授業の録画動画を、指定期間内に視聴するオンデマンド形式です。

科目試験(オンライン)について

各科目の学習後に行われる科目試験はオンラインで実施するため、ご自宅などでご自身のタイミングに合わせて受験が可能です。試験の内容は国家試験の出題傾向とも連動しており、日々の学習の成果を確認しながら、着実に合格に必要な力を蓄えていくことができます。

3 実習(対象者のみ) ※相談援助実務経験(P34～37参照)が1年以上の方は免除

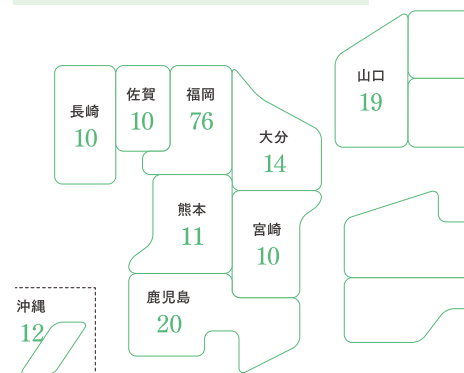
■ 実習時間は以下の2パターンです。

1 社会福祉士実習科目未履修	210時間	医療機関 90時間 (約12日)	+	社会復帰施設 120時間 (約16日)
2 社会福祉士実習科目履修	150時間	医療機関 90時間 (約12日)	+	社会復帰施設 60時間 (約8日)

社会復帰施設実習120時間のみ、2分割が相談可能です。また、医療機関実習と社会復帰施設実習は連続した日程ではありません。

※ご希望の実習施設に配属できない場合もあります。

精神保健福祉士 各県別指定実習施設数



実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理いたします。出願の前に当課程へご連絡いただくか、学科説明会(web含む)をご利用ください。なお、実習配属先は出願の順番や居住地等を考慮して調整します。

国家試験に向けたフォローアップ

国家試験受験対策

過去問対策

過去問をWebで繰り返し解くことができるeラーニングを導入。1問解答ごとに解説を確認できるため、間違ったところを効率よく学習することができます。また、スマートフォンでも解くことができ、繰り返しインプットすることでスキマ時間を使って効率よく国家試験対策ができます。忙しい社会人には最適な学習方法で、全受講生が利用可能です。



試験対策オリジナル教材

国家試験の出題傾向を反映した模擬問題集や、オリジナルの対策資料で効率よく学習を進めます。オンラインでの科目試験も国家試験と連動した内容となっており、日々の取り組みがそのまま合格への確かな備えへとつながります。



模擬試験

在宅受験も可能な模擬試験を実施。試験前に学習の習熟度をはかれるので、学習の進捗確認に有効です(希望者のみ、有料)。

“精神障がいのスペシャリスト”から学ぶ最先端の知識

精神障がい者が増えている今、相談援助のスペシャリストとして、精神保健福祉士への期待が高まっています。スクーリングでは様々な現場の第一線で活躍する講師陣から実践的な学びを得ることができます。

講師略歴

- 精神科医療機関で現在、精神障がい者の治療に携わる精神科医
- 精神科医療機関や社会復帰施設において、精神障がい者支援や施設運営に携わる精神保健福祉士
- 大学等での精神保健福祉士の養成、成年後見制度等精神障がい者を支える制度や支援プログラム等を実施する精神保健福祉士 ほか



社会福祉法人 遠賀町社会福祉協議会 福祉活動専門員 安増 崇徳さん
社会福祉士一般養成通信課程 17期生
精神保健福祉士短期養成通信課程 14期生

活躍の場が広がる 精神保健福祉士

ニーズが高まり続ける、精神保健福祉士

精神保健福祉士は、“心の病”により日常生活に支障をきたす人々が、再び自分らしい生活を送れるよう支援する国家資格の専門職です。主に問題解決や社会復帰に向けた援助、周囲との調整などを行います。1997年の「精神保健福祉法」施行以降、精神保健福祉士を取り巻く環境は大きく変化しました。高ストレス社会といわれる現代では、メンタルヘルスの保持・増進が求められ、その役割はますます重要になっています。精神保健福祉士の資格を取得した卒業生は、医療・保健・福祉の幅広いフィールドで活躍しています。

医療機関

・精神科病院
・精神科クリニック
・総合病院精神科

福祉行政機関

・自治体
・保健所
・精神保健福祉センター
・福祉事務所

精神保健福祉士

精神的に障がいを抱えている人を支援

生活支援サービス

・相談支援事業所
・地域活動支援センター
・就労移行/継続支援事業所
・自立訓練事業所
・グループホーム

在校生 PICK UP!

司法施設

・保護観察所
・更生保護施設
・矯正施設

その他

・社会福祉協議会
・教育機関
・高齢者福祉施設
・ハローワーク
・企業

卒業生 PICK UP!

在校生Voice

【家計改善支援員】

沖縄から夫婦で受講。自分のペースで学べた

Q 現在の職業・仕事内容は？

A 相談者が抱える家計問題(滞納、多重債務など)を解決し、自ら家計管理ができるように支援しています。

Q この資格を目指したきっかけは？

A 相談者は精神疾患を抱える方も多いため、精神障がいに関する十分な知識を身に付けたいと思いました。

Q 通信課程を選んだ理由は？

A 社会福祉士の資格取得の際にASOの通信課程を受講しており、学習の流れをわかっていたからです。

Q ASOに決めた理由は？

A 手厚い支援や合格率の高さが決め手。社会福祉士通信課程卒業生は入学金免除な点も助かりました。

Q 学んでいてよかったと思うことは？

A 学びを通して今まで曖昧だった知識を正確に理解できるようになり、支援の幅が広がりました。

Q ASOの魅力を教えてください

A 沖縄に住なので、オンラインでのスクーリングに加え、Webでの試験対策はありがたかったです。



公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会 家計改善支援員 松尾 暢子さん
社会福祉士一般養成通信課程 15期生
精神保健福祉士短期養成通信課程 17期生

卒業生Voice

【福祉活動専門員】

多職種連携が強化。利用者への提案の幅が拡大

Q 現在の職業・仕事内容は？

A 障がい者への情報提供等の支援、小中学校での福祉教室、介護予防型サロンの開催支援などです。

Q この資格を目指したきっかけは？

A 利用者様の相談時に、「本当に寄り添えているのか」という不安を解消したいと思ったからです。

Q 通信課程を選んだ理由は？

A 同じ資格取得を目指す同僚と相談していた時、上司に背中を押される形で入学を決めました。

Q ASOで学んだ知識が役立つ瞬間は？

A 他の専門職の発言への理解度がグンと上がり、利用者様へ提案する際の選択肢が広がりました。

Q 心に残っているASOのサポートは？

A 通信ニュースのサポートの中でも、「国家試験の出題傾向」は特に印象に残っています。

Q ASOを検討中の方にメッセージを！

A チャットでのメッセージやeラーニングなど、ASOは本気で合格に導いてくれる学校ですよ。



社会福祉法人 遠賀町社会福祉協議会 福祉活動専門員 安増 崇徳さん
社会福祉士一般養成通信課程 17期生
精神保健福祉士短期養成通信課程 14期生

経済的な負担をできるだけ軽く ASOの充実学費サポート

1. 所属長推薦 **10,000**円免除
2. 実習施設長推薦 **20,000**円免除
3. 卒業生特典 (通信課程卒業生含む) **30,000**円免除 (入学金全額)

※1～3の制度は併用できません。※5と専門実践教育訓練給付制度の併用はできません。詳細は募集要項 (P39～) をご確認ください。

4. 学科説明会特典 **5,000**円免除 (入学選考料全額)
5. 麻生塾生涯学習支援制度 ※入学金・実習費・教科書代を除く
 - ・最優秀賞 授業料の**全額返還**
 - ・優秀賞 授業料の**半額返還**

教育訓練経費の最大80%が給付される 専門実践教育訓練給付制度 返還義務なし

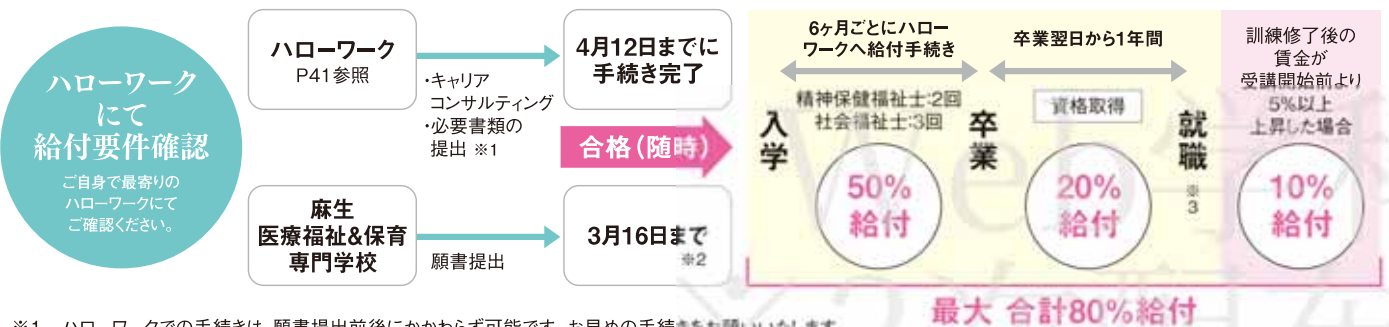
専門実践教育訓練給付制度とは、働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の被保険者(在職者)、または被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額(上限あり)をハローワークから支給する制度です。

訓練経費に教科書代が含まれます

▶ 給付に必要な雇用保険被保険者期間

- ① 初めて受給する方 **2年**
 - ② 受給したことがある方* (前回の受講開始日から今回の受講開始日までの期間)
 - ・平成26年10月1日以前に受給した方:**2年** ・平成26年10月1日以降に受給した方:**3年**
- ※左記の加入期間に加え、前回の支給日から今回の受講開始日まで3年以上経過している必要があります。

▶ お手続きの流れ



※1 ハローワークでの手続きは、願書提出前後にかかわらず可能です。お早めの手続きをお願いいたします。

※2 定員になり次第早期で締め切れる場合があります。

※3 雇用保険の被保険者として雇用されている場合、または資格を取得し、雇用保険被保険者になった場合に給付されます。詳しくはハローワークでお尋ねください。

ハローワークでの申請手続きは受講開始日の2週間前までに行う必要があります。
申請漏れによる受給資格の失効については本校での責任は負いかねますのでご了承ください。

FAQ よくあるご質問と回答をご紹介します。

- 1 通信教育を受けるのが初めてなのですが、上手く勉強できるか、最後まで続けられるか不安です…。
本校の通信課程は毎年96%以上の受講生が卒業されています。通信教育を初めて受けられる方でも学習を続けられるよう、ご相談窓口を設置しています。受講生それぞれに合った学習方法をアドバイスし、安心して受講できるようサポートいたします。
- 2 年齢が高いのですが、受講できますか？
幅広い年齢層の方が在籍されていますので、ご安心ください。(P6・P14参照)
- 3 仕事との両立を考えていますが、どれくらいお休みが必要でしょうか？宿泊する必要がありますか？
〈社会福祉士〉
スクーリング:6日間(P8参照) 実習対象者はプラス4日間
実習(対象者のみ):36日間または24日間
〈精神保健福祉士〉
スクーリング:8日間(うち5日間はオンライン選択可)(P16参照)
実習対象者はプラス2日間(来校のみ)
宿泊については、お住まいの地域や交通機関に左右されるため、各自でご判断いただいております。本校より徒歩15分圏内には多数の宿泊施設がございます。

出願書類や実務経験(見込)証明書・申告書はホームページからもダウンロード可能です。

※P53～の出願書類に手書き、HPからダウンロードした書類にパソコンで入力、どちらでも構いません。

P42・44のQRコードよりアクセスください

▶ 通信課程説明会 『対面型』または『Web型』の2つのスタイルからお選びいただけます。

ご説明内容	●入学要件 ●出願方法	●履修内容 ●専門実践教育訓練給付制度の手続きについて	所要時間	90分程度 説明終了後、個別にご質問いただける時間も設けております。
-------	----------------	--------------------------------	------	---------------------------------------

対面型 下記のスケジュールで社会福祉士一般養成通信課程と精神保健福祉士短期養成通信課程両課程の説明会を実施しています。

★マークのある日は社会福祉士一般養成通信課程のスクーリングを実施しています。授業を見学できますので、ぜひご参加ください。実施状況についてはホームページおよびLINEでお知らせいたします。

福岡会場			長崎会場			宮崎会場		
麻生医療福祉&保育専門学校 福岡校 福岡市博多区博多駅南2-12-29			出島メッセ長崎 長崎市尾上町4-1			KITENビルコンベンションホール 宮崎市錦町1-10		
8月 30日(日)	14:00	★	9月 4日(金)	19:00		11月 27日(金)	19:00	
9月 19日(土)	14:00		5日(土)	11:00		28日(土)	11:00	
10月 4日(日)	14:00	★	大分会場 TKPソレイユ大分 大分市中央町4-2-5					
11月 14日(土)	14:00		10月 9日(金)	19:00		ご留意ください 入学定員になり次第、説明会および募集を終了させていただきます。終了はホームページ・LINEでお知らせいたします。 ●やむを得ない事情により日程・会場は急遽変更する場合があります。変更はホームページ・LINEでお知らせします。 ●各会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。 ●都合により急遽社会福祉士スクーリングの見学を中止する可能性があります。ご了承ください。		
12月 6日(日)	14:00	★	10日(土)	11:00				
2027年 1月 23日(土)	14:00		鹿児島会場 TKPガーデンシティ鹿児島中央 鹿児島市中央町26-1					
2月 20日(土)	14:00		10月 23日(金)	19:00				
3月 6日(土)	14:00		24日(土)	11:00		社会福祉士 精神保健福祉士		
北九州会場 麻生情報ビジネス専門学校 北九州校 北九州市小倉北区浅野2-11-33			沖縄会場 沖縄県市町村自治会館 那覇市旭町116-37			説明会の最新情報はLINEをチェック!		
11月 7日(土)	14:00	★	11月 20日(金)	19:00		 		
2027年 1月 9日(土)	14:00	★	21日(土)	11:00				

ご注意ください

入学定員になり次第、説明会および募集を終了させていただきます。終了はホームページ・LINEでお知らせいたします。

- やむを得ない事情により日程・会場は急遽変更する場合があります。変更はホームページ・LINEでお知らせします。
- 各会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
- 都合により急遽社会福祉士スクーリングの見学を中止する可能性があります。ご了承ください。

説明会の最新情報はLINEをチェック!

社会福祉士



精神保健福祉士



Web型 申込不要

当校のホームページからYouTubeにてWeb学科説明動画を視聴できます。遠方にお住まいの方や、日程の都合が合わない方はオンラインをご利用ください。動画をご覧いただいた後、Webアンケートにご回答いただくと、学科説明会特典券を郵送いたします。

動画は下記のQRコードからご覧いただけます



会場参加申込方法

TELで申込

092-415-2306

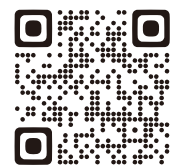
Webから申込

麻生医療福祉 通信

検索

- お電話やホームページからのご質問も受け付けております。
- 上記日程以外での来校希望の方は、個別にご対応いたします(平日)。事前にご希望の日時などをご連絡ください。

要予約 月曜～金曜 10:00～17:00



社会福祉士

一般養成通信課程



精神保健福祉士

短期養成通信課程

説明会特典▶ 入学選考料 全額免除

対面型・Web型のどちらにも説明会特典を適用します。

2027年度 募集要項

社会福祉士一般養成通信課程 精神保健福祉士短期養成通信課程

出願から入学までの手続き

出願から入学までの手続きは以下のとおりです。

1. 入学資格の確認

本課程への入学資格について確認してください。
入学資格のない方は出願できません。

• P24,33

2. 出願書類の準備

入学資格によって提出書類が異なりますので、
各自確認してください。

• P42~

3. 出 願

入学選考料は振込のみ、出願書類は郵送のみ受け
付けます（締切日必着）。

• P38,53~

4. 出 願 受 理

出願書類を受理後、出願受理票を郵送します。

5. 入学選考・結果通知

出願者本人に郵送にて通知します。
電話での合否についてのお問い合わせには
応じられませんので、ご了承ください。

6. 入 学 手 続 き

合格者には、必要書類をお送りしますので、
指定期日までに入学手続きを完了してください。

7. 入学・学習開始

お手元に教材が届きましたら学習開始です。

社会福祉士

一般養成通信課程

社会福祉士一般養成通信課程 募集概要

課 程 名	麻生医療福祉&保育専門学校 社会福祉士一般養成通信課程 (厚生労働省指定社会福祉士一般養成施設)
住 所	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番29号
取 得 資 格	社会福祉士国家試験受験資格
定 員	200名
修 業 年 限	1年6ヶ月(4月入学、翌年9月卒業)
入 学 年 月 日	令和9年4月1日
募 集 地 域	鳥取、島根、岡山、広島、山口、香川、徳島、高知、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、 沖縄の17県
入 学 資 格	下記のいずれかに該当する者 (1)学校教育法に基づく大学を卒業した者またはこれに準ずる者として厚生労働省令で定める者 (2)学校教育法に基づく3年制の短期大学等を卒業した者(夜間または通信教育による学科を卒業したものを除く)であって、指定施設において1年以上相談援助業務に従事した者 (3)学校教育法に基づく2年制の短期大学等を卒業した者であって、指定施設において2年以上相談援助業務に従事した者 (4)指定施設において4年以上相談援助業務に従事した者

※詳しくはP24を参照してください。

精神保健福祉士

短期養成通信課程

精神保健福祉士短期養成通信課程 募集概要

課 程 名	麻生医療福祉&保育専門学校 精神保健福祉士短期養成通信課程 (厚生労働省指定精神保健福祉士短期養成施設)
住 所	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番29号
取 得 資 格	精神保健福祉士国家試験受験資格
定 員	100名
修 業 年 限	9ヶ月(4月入学、12月卒業)
入 学 年 月 日	令和9年4月1日
募 集 地 域	山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の9県
入 学 資 格	下記のいずれかに該当する者 (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)において法第七条第二号に規定する基礎科目 ((2)および(3)において「基礎科目」という。)を修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして精神保健福祉士法施行規則(平成十年厚生省令第十一号。以下「施行規則」という。)第一条第二項に規定する者 (2)学校教育法に基づく短期大学(修業年限が3年であるものに限る。)において基礎科目を修めて卒業した者(夜間において授業を行う学科又は通信による教育を行う学科を卒業した者を除く。)その他その者に準ずるものとして施行規則第一条第五項に規定する者であって、法第七条第四号に規定する指定施設(以下「指定施設」という。)において1年以上相談援助の業務に従事した者 (3)学校教育法に基づく短期大学において基礎科目を修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして施行規則第一条第八項に規定する者であって、指定施設において2年以上相談援助の業務に従事した者 (4)社会福祉士

※詳しくはP33を参照してください。

※以下に掲げる事業・職種は、すでに廃止されていますが、過去においてこれらの事業に従事していた期間は、社会福祉士の受験に必要な実務経験の対象となります。

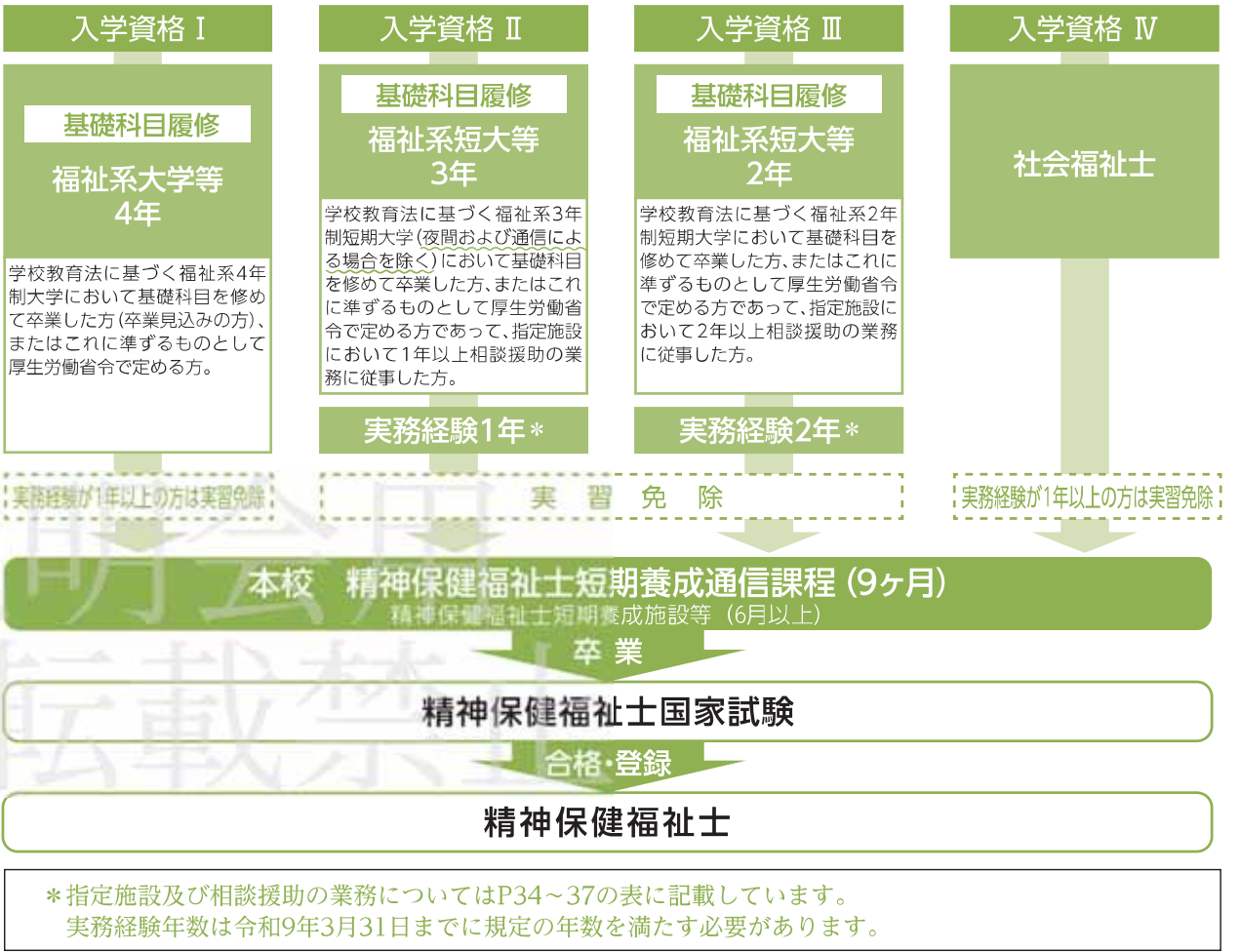
施 設 ・ 事 業 種 類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
重度身体障害者更生援護施設	生活支援員	24357
	生活指導員	24358
身体障害者福祉ホーム	管理人	24359
精神障害者地域生活支援センター	精神保健福祉士	24360
	精神障害者社会復帰指導員	24361
経過的精神障害者地域生活支援センター事業を行っている施設 （障害者自立支援法地域生活支援事業）〔平成 18 年 10 月～ 19 年 3 月〕	相談援助業務を行っている職員	24362
精神障害者退院促進支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	24363
知的障害者デイサービスセンター	指導員	24364
	生活指導員	24365
	相談援助業務を行っている職員	24366
知的障害者福祉ホーム	管理人	24367
身体障害者相談支援事業 （市町村障害者生活支援事業） （身体障害者更生施設、身体障害者療護施設、身体障害者福祉センター、 身体障害者デイサービスセンター等において実施する事業）	相談援助業務を行っている職員	24368
障害児相談支援事業、知的障害者相談支援事業 （療育等支援施設事業） （知的障害児施設、知的障害児通園施設、自閉症児施設、盲ろうあ児施設、難聴幼児通園施設、 肢体不自由児施設、肢体不自由児療護施設、肢体不自由児通園施設、重症心身障害児施設、 知的障害者更生施設、知的障害者授産施設において実施する事業）	相談援助業務を行っている職員	24369
障害者デイサービスを行う施設 （障害者自立支援法障害福祉サービス事業） （身体障害者デイサービス事業、知的障害者デイサービス事業を含む）	相談援助業務を行っている職員	24370
経過的デイサービス事業を行っている施設 （障害者自立支援法地域生活支援事業）〔平成 18 年 10 月～ 19 年 3 月〕	相談援助業務を行っている職員	24371
「障害者 110 番」運営事業を行っている施設	相談援助業務を行っている相談員	24372
知的障害者生活支援事業 （知的障害者通動寮、知的障害者更生施設、知的障害者授産施設、障害者 能力開発施設において実施する事業）	相談援助業務を行っている職員	24373
高齢者住宅等安心確保事業 （高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）、高齢者向け優良賃貸住宅、 高齢者円滑入居賃貸住宅（登録住宅）等において実施する事業）	生活援助員	24374
高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業 （高齢者世話付住宅において実施する事業）	生活援助員	24375
家庭支援電話相談（子ども・家庭 110 番）事業 （中央児童相談所において実施する事業）	電話相談員	24376
ヴェトナム難民収容施設 （日本赤十字社が設置するもの）	相談援助業務を行っている指導員	24377
子ども家庭相談事業 （児童センター、市に設置された児童館において実施する事業）	相談援助業務を行っている相談員	24378
乳幼児健全育成相談事業 （保育所、乳児院において実施する事業）	相談援助業務を行っている相談員	24379
すこやかテレホン事業 （青少年相談センターにおいて実施する事業）	相談援助業務を行っている相談員	24380
知的障害者専門相談（法的助言・相談）事業 （都道府県・指定都市等において実施する事業）	相談援助業務を行っている相談員	24381
地域子育て支援センター事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	24382

精神保健福祉士

短期養成通信課程

入学資格

本通信課程は、「精神保健福祉士短期養成施設等及び精神保健福祉士一般養成施設等指定規則（平成10年厚生省令第12号）」に基づく、厚生労働大臣指定の精神保健福祉士養成施設です。
入学資格として同規則（短期：第5条1号）に示す入学又は入所の資格を有することが必要となります（令和9年3月31日時点）。下図をご参照のうえご自身が該当するか必ずご確認ください。



学費

学費は以下のとおりです。入学手続き時に納入してください。

項 目		実習免除者	実習対象者(210時間)	実習対象者(150時間)
入 学 金		30,000円	30,000円	30,000円
校納金	印刷授業費	140,000円	140,000円	140,000円
	面接授業(スクーリング)費	45,000円	45,000円	45,000円
	実 習 費	0円	140,000円	100,000円
＋教科書代(税込み)		23,100円	26,400円	26,400円
合 計		238,100円	381,400円	341,400円

※教科書代は前年度実績を掲載しています。金額は若干変更となる場合があります。
※実習およびスクーリングの交通費、宿泊費などの諸経費は自己負担となります。

実務経験範囲一覧

入学資格Ⅱ・Ⅲ及び実習免除に関わる実務経験は、下記の実務経験範囲一覧に示した『施設（事業）等種類』及び『職種』として、当該施設又は事業所と雇用関係を有し常勤（労働時間が当該施設の常勤者のおおむね4分の3以上である者を含む）で従事した期間を通算して計算したものです。これに示す施設、職種以外の経験は実務経験の対象になりません（厚生労働大臣が個別に認める場合を除く）。

※令和8年1月時点での実務経験範囲一覧です。詳しくは社会福祉振興・試験センターのホームページでご確認ください。

施設（事業）種類 （いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る）	職 種	コード
精神保健及び精神障害者福祉に関する法律		
精神科病院	精神科ソーシャルワーカー	26001
	医療ソーシャルワーカー	26002
精神保健福祉センター	精神保健福祉相談員	26003
	社会福祉士	26004
	精神科ソーシャルワーカー	26005
	心理判定員	26006
児童福祉法		
障害児通所支援事業を行う施設 （児童デイサービスであった期間を含む）		
児童発達支援	相談援助業務に従事する職員	26007
放課後等デイサービス	相談援助業務に従事する職員	26008
居宅訪問型児童発達支援	相談援助業務に従事する職員	26009
保育所等訪問支援	相談援助業務に従事する職員	26010
乳児院	個別対応職員	26011
	家庭支援専門相談員	26012
	心理療法担当職員	26013
	児童指導員	26014
	保育士	26015
	里親支援専門相談員	26016
児童養護施設	児童指導員	26017
	保育士	26018
	個別対応職員	26019
	家庭支援専門相談員	26020
	心理療法担当職員	26021
	職業指導員	26022
	自立支援担当職員	26023
	里親支援専門相談員	26024
福祉型障害児入所施設 （知的障害児施設・知的障害児通園施設であった期間を含む）	児童指導員	26025
	保育士	26026
	児童発達支援管理責任者	26027
	心理担当職員	26028
児童心理治療施設 （旧：情緒障害児短期治療施設）	職業指導員	26029
	心理療法担当職員	26030
	児童指導員	26031
	保育士	26032
	個別対応職員	26033
	家庭支援専門相談員	26034
児童相談所	自立支援担当職員	26035
	児童福祉司	26036
	児童心理司	26037
	受付相談員	26038
	相談員	26039
	電話相談員	26040
	心理療法担当職員	26041
	児童指導員	26042
	保育士	26043

施設（事業）種類 （いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る）	職 種	コード
母子生活支援施設	母子支援員	26044
	少年を指導する職員	26045
	心理療法担当職員	26046
	個別対応職員	26047
	保育士	26048
	自立支援担当職員	26049
障害児相談支援事業を行う施設	相談支援専門員	26050
	相談支援員	26051
児童自立支援施設	児童自立支援専門員	26052
	児童生活支援員	26053
	個別対応職員	26054
	家庭支援専門相談員	26055
	心理療法担当職員	26056
	職業指導員	26057
	自立支援担当職員	26058
	「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」第88条の3第1項に規定する職員	26059
児童家庭支援センター	相談援助業務を行う指導員	26060
	自立支援担当職員	26061
児童自立生活援助事業を行う施設	個別対応職員	26062
	里親制度等普及促進担当者	26063
里親支援センター	里親等支援員	26064
	里親研修等担当者	26065
	市町村連携支援員	26066
	養親等相談支援員	26067
	自立支援担当職員	26068
	家庭支援専門相談員	26069
	心理療法担当職員	26070
	支援コーディネーター	26071
社会的養護自立支援拠点事業を行う施設	生活相談支援員	26072
	就労相談支援員	26073
	妊娠婦等生活援助事業を行う施設	支援コーディネーター
	母子支援員	26074
一時保護施設	児童指導員	26075
	児童指導員	26076
	保育士	26077
	心理療法担当職員	26078
	個別対応職員	26079
	養育支援訪問事業を行っている事業所	訪問支援者
親子再統合支援事業を行っている事業所	相談援助業務を行っている職員	26081
	民間あっせん機関による養子縁組のあっせんに係る児童の保護等に関する法律	
民間あっせん機関	養子縁組あっせん責任者	26082
	相談員	26083
子ども・若者育成支援推進法		
子ども・若者総合相談センター	相談援助業務を行っている職員	26084

施設（事業）種類 （いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る）	職 種	コード
地域保健法		
保健所	精神保健福祉相談員	26085
	社会福祉士	26086
	精神科ソーシャルワーカー	26087
	心理判定員	26088
市町村保健センター	精神保健福祉相談員	26089
	社会福祉士	26090
	精神科ソーシャルワーカー	26091
	心理判定員	26092
医療法		
病院 （精神病床を有するもの又は精神科もしくは心療内科を広告しているものに限る）	精神科ソーシャルワーカー	26093
	医療ソーシャルワーカー	26094
診療所 （精神病床を有するもの又は精神科もしくは心療内科を広告しているものに限る）	精神科ソーシャルワーカー	26095
	医療ソーシャルワーカー	26096
生活保護法		
救護施設	生活指導員	26097
更生施設	生活指導員	26098
被保護者就労支援事業を行う事業所	就労支援員	26099
	就労支援員	26100
被保護者就労準備支援事業を行う事業所	被保護者就労準備支援担当者	26101
	家計改善支援員	26102
	相談支援に従事する者	26103
	居住支援員	26104
	就労支援員	26105
	被保護者就労準備支援担当者	26106
被保護者家計改善支援事業を行う事業所	家計改善支援員	26107
	相談支援に従事する者	26108
	居住支援員	26109
子どもの進路選択支援事業を行う事業所	就労支援員	26110
	被保護者就労準備支援担当者	26111
	家計改善支援員	26112
	相談支援に従事する者	26113
	居住支援員	26114
	就労支援員	26115
被保護者地域居住支援事業を行う事業所	被保護者就労準備支援担当者	26116
	家計改善支援員	26117
	相談支援に従事する者	26118
	居住支援員	26119
就労支援事業を行う事業所 〔自立支援プログラム策定実施推進事業実施要領に規定する事業〕	就労支援員	26120
	生活支援員	26121
日常生活支援住居施設	生活支援提供責任者	26122
地方自治体		
市役所の精神障害者に対してサービスを提供する部署	精神保健福祉相談員	26123
	社会福祉士	26124
	精神科ソーシャルワーカー	26125
	心理判定員	26126

施設（事業）種類 （いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る）	職 種	コード
区役所の精神障害者に対してサービスを提供する部署	精神保健福祉相談員	26127
	社会福祉士	26128
	精神科ソーシャルワーカー	26129
	心理判定員	26130
町村役場の精神障害者に対してサービスを提供する部署	精神保健福祉相談員	26131
	社会福祉士	26132
	精神科ソーシャルワーカー	26133
	心理判定員	26134
生活困窮者自立支援法		
生活困窮者自立相談支援事業を行う自立相談支援機関	主任相談支援員	26135
	相談支援員	26136
	就労支援員	26137
	就労準備支援担当者	26138
	家計改善支援員	26139
生活困窮者就労準備支援事業を行う事業所	主任相談支援員	26140
	相談支援員	26141
	就労支援員	26142
	就労準備支援担当者	26143
	家計改善支援員	26144
生活困窮者家計改善支援事業を行う事業所	主任相談支援員	26145
	相談支援員	26146
	就労支援員	26147
	就労準備支援担当者	26148
	家計改善支援員	26149
社会福祉法		
都道府県社会福祉協議会 日常生活自立支援事業	専門員	26150
市町村社会福祉協議会	福祉活動専門員	26151
	相談援助業務（主として身体障害者、知的障害者、精神障害者に対するものに限る）に従事する職員	26152
福祉事務所	査察指導員	26153
	身体障害者福祉司	26154
	知的障害者福祉司	26155
	老人福祉指導主事	26156
	現業員	26157
	家庭児童福祉主事	26158
	家庭相談員	26159
	面接員に相当する職員	26160
	女性相談支援員	26161
	母子・父子自立支援員	26162
	母子・父子自立支援プログラム策定員	26163
	就業支援専門員	26164
	生活保護法第55条の7第1項に規定する被保護者就労支援事業に従事する就労支援員	26165
	「セーフティネット支援対策等事業の実施について」別添1の3(1)に規定する就労支援事業に従事する就労支援員	26166

施設（事業）種類 （いずれも精神障害者に対して サービスを提供するものに限る）	職 種	コード
知的障害者福祉法		
知的障害者更生相談所	知的障害者福祉司	26167
	心理判定員	26168
	職能判定員	26169
	ケース・ワーカー	26170
法務省設置法		
保護観察所	社会復帰調整官	26171
	保護観察官	26172
障害者の雇用の促進等に関する法律		
広域障害者職業センター	障害者職業カウンセラー	26173
地域障害者職業センター	障害者職業カウンセラー	26174
	職場適応援助者	26175
障害者就業・生活支援センター	主任職場定着支援担当者	26176
	主任就業支援担当者	26177
	就業支援担当者	26178
	生活支援担当職員	26179
困難な問題を抱える女性への支援に関する法律		
女性相談支援センター	相談支援員	26180
	心理支援員	26181
	女性相談支援員	26182
女性自立支援施設	入所者の自立支援を行う職員	26183
刑事収容施設法		
刑事施設	刑務官	26184
	法務教官	26185
	法務技官（心理）	26186
	福祉専門官	26187
少年院法		
少年院	法務教官	26188
	法務技官（心理）	26189
	福祉専門官	26190
少年鑑別所法		
少年鑑別所	法務教官	26191
	法務技官（心理）	26192
更生保護事業法		
更生保護施設	補導に当たる職員	26193
	福祉職員	26194
	薬物専門職員	26195
	訪問支援職員	26196
発達障害者支援法		
発達障害者支援センター	相談支援を担当する職員	26197
	就労支援を担当する職員	26198
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 （障害者総合支援法）		
地域生活支援事業		
日中一時支援事業を行 っている施設	相談援助業務に従事する職員	26199
障害者相談支援事業を行 っている施設	相談援助業務に従事する職員	26200
障害児等療育支援事業を行 っている施設	相談援助業務に従事する職員	26201

施設（事業）種類 （いずれも精神障害者に対して サービスを提供するものに限る）	職 種	コード
障害福祉サービス事業		
生活介護を行う施設	生活支援員	26202
	サービス管理責任者	26203
自立訓練を行う施設	生活支援員	26204
	サービス管理責任者	26205
就労移行支援を行う施設	職業指導員	26206
	生活支援員	26207
	就労支援員	26208
	サービス管理責任者	26209
就労継続支援を行う施設	職業指導員	26210
	生活支援員	26211
	サービス管理責任者	26212
就労定着支援を行う施設	就労定着支援員	26213
	サービス管理責任者	26214
自立生活援助を行う施設	相談援助業務に従事する職員	26215
	地域生活支援員	26216
	サービス管理責任者	26217
短期入所を行う施設	相談援助業務に従事する職員	26218
	相談援助業務に従事する職員	26219
重度障害者等 包括支援を行う施設	相談援助業務に従事する職員	26220
	相談援助業務に従事する職員	26221
一般相談支援事業を行う施設 （相談支援事業を行う施設であった 期間を含む）	相談支援専門員	26222
	相談支援専門員	26223
特定相談支援事業を行う施設 （相談支援事業を行う施設であった 期間を含む）	相談支援員	26224
	生活支援員	26225
障害者支援施設	就労支援員	26226
	サービス管理責任者	26227
地域活動支援センター	指導員	26228
福祉ホーム	管理人	26229
基幹相談支援センター	相談援助業務に従事する職員	26230
介護保険法		
地域包括支援センター	包括的支援事業に係る業務を行 う職員（介護保険法第115条 の45第2項第4号から第5号ま でに掲げる事業を除く）	26231
職業安定法		
公共職業安定所	精神・発達障害者雇用サポーター	26232
	障害学生等雇用サポーター	26233
その他		
精神障害者地域移行支援 特別対策事業を行う施設	地域体制整備コーディネーター	26234
	地域移行推進員	26235
アウトリーチ事業、アウトリー チ支援を行う施設	相談援助業務に従事する職員 （医師、保健師、看護師、作業 療法士、その他医療法に規定す る病院として必要な職員を除く）	26236
第1号職場適応援助者助成 金又は訪問型職場適応援助 者助成金受給資格認定法人	第1号職場適応援助者養成研修 又は訪問型職場適応援助者養 成研修を修了した職員であって、 職場適応援助を行っている者	26237

施設（事業）種類 （いずれも精神障害者に対して サービスを提供するものに限る）	職 種	コード
訪問型職場適応援助に係る 受給資格認定法人	訪問型職場適応援助者養成研 修を修了した職員であって、職 場適応援助を行っている者	26238
スクールソーシャルワーカー 活用事業を行う施設	スクールソーシャルワーカー	26239
就業支援事業を行う施設 〔ひとり親家庭等就業・自立支 援事業実施要綱に基づく事業〕	就業相談業務を行う相談員	26240
ひきこもり地域支援センター	ひきこもり支援コーディネーター	26241
地域生活定着支援センター	相談援助業務に従事する職員	26242
ホームレス自立支援事業を行 う施設	生活相談指導員	26243
地域若者サポートステーション	相談援助業務に従事する職員	26244
高次脳機能障害者の 支援の拠点となる機関	支援コーディネーター	26245
子ども家庭総合支援拠点	相談援助業務を行っている職員	26246
その他厚生労働大臣が 個別に認めた施設 ※個別認定にあたっては、別途基準、 申請様式があります。事前に当 課までご連絡ください。	精神保健福祉に関する相談援 助業務に従事する相談員	26999

※以下に掲げる事業・職種は、すでに廃止されていますが、過去にお
いてこれらの事業に従事していた期間は、精神保健福祉士の受験に
必要な実務経験の対象となります。

精神障害者地域生活援助 事業を行う施設	世話人	26247
精神障害者社会復帰施設	精神障害者社会復帰指導員	26248
	管理人	26249
知的障害者保護施設	生活支援員	26250
児童デイサービス	相談援助業務に従事する職員	26251

相談援助の業務

【精神保健福祉士試験の受験資格に係る実務経験について（平成 14 年 5 月 20 日障精発 0520001 号）別添】

精神保健福祉士の業務は、精神障害者の保健及び福祉に関する専門的知識及び技術をもって、精神障害者の社会復帰に関する相談に応じ、助言、指導、日常生活への適応のための必要な訓練その他の援助を行なうことであることから、精神保健福祉士の国家試験の受験資格を得るために必要な実務経験については、次の①～⑥に該当する業務に、年間を通じた業務時間の概ね 5 割以上従事することを要件とする。

- ①精神障害者の相談
精神障害者の精神疾患の状態にも配慮しつつ、その円滑な社会復帰に資する各種の情報提供
 - ②精神障害者に対する助言、指導
精神障害者に対して、その精神疾患の状態にも配慮しつつ、その退院後の住居や再就労の場の選択等について、積極的な提案、誘導
 - ③精神障害者に対する日常生活への適応のための必要な訓練
社会復帰の途上にある精神障害者に対し、時間を決めて洗面させる、清掃、洗濯等の習慣をつけさせる、公共交通機関の利用に慣れさせる等の生活技能を身につけるための訓練
 - ④精神障害者に対するその他の援助
精神障害者自身がすることに困難が伴う手続きを代行し、社会復帰を目指す精神障害者を受け入れる側の家族、学校、会社等に精神障害に関する理解を求めるなど、個々の精神障害者のニーズに応じた多様な支援
 - ⑤援助を行うための関係者との連絡、調整等
・ケースカンファレンス等の会議への出席
・ケース記録等の関係書類の整理
・職員間の申し送り、連絡、調整
・関係機関との連絡、調整
- なお、病棟における食事の介助や入浴の介助等の看護業務は、実務経験としては認められない。

児童及び乳児の施設（事業）について

児童が利用者である施設においては、精神障害がある障害児に対する相談援助業務だけでなく、保護者が精神障害者の場合、精神障害者である保護者に対する相談援助業務も実務経験の対象となります。ただし、乳児院においては、保護者が精神障害者の場合、精神障害者である保護者に対する相談援助業務が実務経験の対象となります。乳児に対する相談援助業務は、実務経験の対象とはなりません。

入学選考・学費サポートについて

入学選考料

入学選考料：5,000円

- 入学選考料のお支払方法は指定口座への振込みのみとなります。
- 入学選考料を所定の用紙(本冊子に綴込み)で下記指定口座にお振り込みいただき、願書に**払込受付証明書**を同封してください。なお、払込金受領証をもって領収書とかえさせていただきます。
- ATMからお振り込みの場合は利用明細書のコピーを、インターネットバンキングの場合は振り込みが確認できる画面のスクリーンショットを印刷して同封してください(残高等はマスキング可)。
- 一旦納入された選考料は、理由の如何にかかわらず返金いたしません。ご了承ください。
- 各種学費サポート(P39)の「4. 学科説明会特典」をご利用の方は、入学選考料のお支払いは不要です。

振込先

口座名義 福岡銀行 本店営業部 麻生医療福祉&保育専門学校
口座番号 7000305

願書受付期間等

1. 願書受付期間

令和8年10月1日(木)～令和9年3月16日(火)

願書受付期間内でも定員になり次第募集を終了する場合がありますので、ご了承ください。
募集終了はホームページでお知らせいたします。

	願書締切日(必着)	入学選考結果通知日	学費納入締切日
第1次	令和8年11月 4日(水)	令和8年11月20日(金)	令和8年12月14日(月)
第2次	令和8年12月17日(木)	令和9年 1月 8日(金)	令和9年 2月 1日(月)
第3次	令和9年 1月29日(金)	令和9年 2月 5日(金)	令和9年 2月24日(水)
第4次	令和9年 2月26日(金)	令和9年 3月 5日(金)	令和9年 3月17日(水)
第5次	令和9年 3月16日(火)	令和9年 3月19日(金)	令和9年 3月26日(金)
下記※は、第5次で欠員が生じた場合のみ募集を行います。 欠員募集の実施については、ホームページでお知らせします。			
※	令和9年 3月24日(水)	令和9年 3月26日(金)	令和9年 4月 1日(木)

出願は出願年度内1回に限ります。

2. 入学選考結果通知

入学選考は、小論文及びその他出願書類の審査で行います。可否の結果は、上記入学選考結果通知日に出願者本人へ発送いたします。通知日より1週間経過しても届かない場合はご連絡ください。
なお、電話での可否のお問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

入学手続き・学費

入学手続き

合格者には、入学選考結果通知とあわせて入学手続きを案内いたします。入学誓約書等必要書類の郵送、指定口座への学費の納入をもって入学手続き完了といたします。学費納入締切日までに手続きをしてください。
入学手続き完了を確認後、入学許可書を発送いたします。

学費の返還について

学費納入後、やむを得ない理由により入学を辞退される場合は、任意の用紙に辞退理由を明記し、本人が署名捺印のうえ、令和9年3月30日(火)までに通信課程事務局へ送付してください(必着)。なお、定員に達し早期に募集を終了した学科において入学を辞退される場合は、入学許可書発行日から3週間以内を期限といたします。ただし、その期限が3月30日を超える場合は、3月30日を最終期限といたします。
上記期限までに辞退の申し出があった場合に限り、入学金を除く学費を返還いたします。期限を過ぎて入学辞退のご連絡(書面を含む)をいただいた場合、既納の学費は返還できません。また、教科書代については発送手続き完了後の返還はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

学費納入の猶予について

教育ローンの融資手続き等、やむを得ない理由により学費納入締切日に納入が間に合わない場合は、**別途手続きのうえ**納入猶予期間を設けることができます。ただし、4月1日(木)までに納入手続きを終えてください。

各種学費サポート

1. 所属長推薦

医療・福祉・教育機関に限り、勤務先の所属長から推薦される方は、入学金から下記金額が免除となります。

- 特典…免除額：10,000円
- 申請方法…様式14：推薦書(P69)をご提出ください。

2. 実習施設長推薦

本課程の指定実習施設にて勤務されている方は、入学金から下記金額が免除となります。
※指定実習施設とは、本通信課程の実習施設として指定された施設を指します。

- 特典…免除額：20,000円
- 申請方法…様式14：推薦書(P69)をご提出ください。

3. 卒業生特典(通信課程卒業生含む)

麻生専門学校グループの卒業生は、入学金全額が免除となります。

- 特典…免除額：30,000円
- 申請方法…卒業証明書をご提出ください。
※麻生医療福祉&保育専門学校 通信課程の卒業生は、卒業証明書の提出は不要です。

上記1～3の制度は、併用できません。

4. 学科説明会特典

通信課程の学科説明会(Webを含む)を利用された方は入学選考料が全額免除になります。

- 特典…免除額：5,000円
- 申請方法…説明会利用者にお渡しする「学科説明会特典券」を提出してください。
※出願後の学科説明会利用による特典券の提出は無効といたします(利用された年度内に限り有効)。

5. 麻生塾生涯学習支援制度

本課程の受講生で対象者のうち、学習態度に優れ、優秀な成績の方に与えられるものです。

- 特典
- (1)最優秀賞…授業料(入学金・実習費・教科書代を除く)の全額返還
- (2)優秀賞…授業料(入学金・実習費・教科書代を除く)の半額返還
- 選考方法
- 社会福祉士一般養成通信課程…入学後の成績(全科目のレポート等)を総合評価して決定する。
- 精神保健福祉士短期養成通信課程…入学後の成績(全科目のレポート・面接授業試験等)を総合評価して決定する。
- 採用人数…若干名

専門実践教育訓練給付制度の利用者は対象外です。

6. 教育ローン（返還義務あり）

- 国の教育ローン（教育一般貸付）
- 日本政策金融公庫による教育ローンは低利子で、入学生・在校生を問わず利用できます。
- ・対象 …… 進学予定者

・融 資 額 …… 学生1人につき350万円以内

・使 用 用 途 …… 入学金、校納金、教科書代、受験にかかった費用、住居にかかる費用など

※今後1年間に必要となる費用が融資の対象となります。

※入学資金については、入学される月の翌月末までのお取り扱いとなります。

・返 済 期 間 …… 18年以内

・元金据置期間 …… 在学期間内

※在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

※元金据置期間は返済期間に含まれます。

・利 率 …… 固定金利3.15％(令和8年1月現在) 最新情報はホームページでご確認ください。

・連 絡 先 …… 教育ローンコールセンター 0570-008-656

月曜日～金曜日 9:00～19:00

・ホームページ https://www.jfc.go.jp/(利率などの最新情報がわかります)
- 民間金融機関の教育ローン

本校は学校教育法の規定による専修学校であるため、銀行など民間金融機関の教育ローンを利用できます。
詳しくは各金融機関にご相談ください。

7. 学校提携教育ローン（返還義務あり）

信販会社	株式会社オリエントコーポレーション (TEL:0120-517-325) 受付時間 (平日)9:30～17:30	株式会社ジャックス (TEL:0120-338-817) 受付時間 (平日・土日祝日)10:00～19:00
対象費用	入学金、校納金、教科書代など	入学金、校納金、教科書代など
申込金額	1 回当たりのご利用金額は納付書記載の金額です。	1 回当たりのご利用金額は納付書記載の金額です。
支払回数・期間	6回(ヶ月)～120回(ヶ月)程度 ※支払回数は最低分割支払額により変動	6回～180回(6ヶ月以上、最大15年まで) ※支払回数は最低分割支払額により変動
分割払手数料率	実質年率 3.5％(固定)	実質年率 3.5％(固定)
申込方法	提携教育ローン詳細、返済シミュレーション、お申込み方法等の情報が確認できます。 各学科ホームページ → 学費サポート	提携教育ローン詳細、返済シミュレーション、お申込み方法等の情報が確認できます。 各学科ホームページ → 学費サポート

※手数料率・返済方法は令和8年1月のものです。年率は変動していますのでお申し込み時にご確認ください。詳細は各窓口へお問い合わせください。

8. 厚生労働省指定専門実践教育訓練給付制度（返還義務なし）

専門実践教育訓練給付金とは、働く人の主体的で中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の被保険者（在職者）、または被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額（上限あり）をハローワークから支給する制度です。

教育訓練施設の名称		麻生医療福祉＆保育専門学校	
教育訓練講座名	指定番号	受講開始日	受講修了日
社会福祉士一般養成通信課程	実習なし：4010017-1620021-8 実習あり：4010017-2220011-5	令和9年 4月26日	令和10年 9月30日
精神保健福祉士短期養成通信課程	実習なし：4010017-1620031-0 実習あり：4010017-2220021-8	令和9年 4月26日	令和9年 12月31日

※ハローワークでの手続き時に必要です。

給付に必要な雇用保険被保険者期間

①初めて受給する方	2年
②受給したことがある方※ (前回の受講開始日から今回の受講開始日までの期間)	・平成26年10月1日以前に受給した方：2年 ・平成26年10月1日以降に受給した方：3年

※上記の加入期間に加え、前回の支給日から今回の受講開始日までに3年以上経過している必要があります。

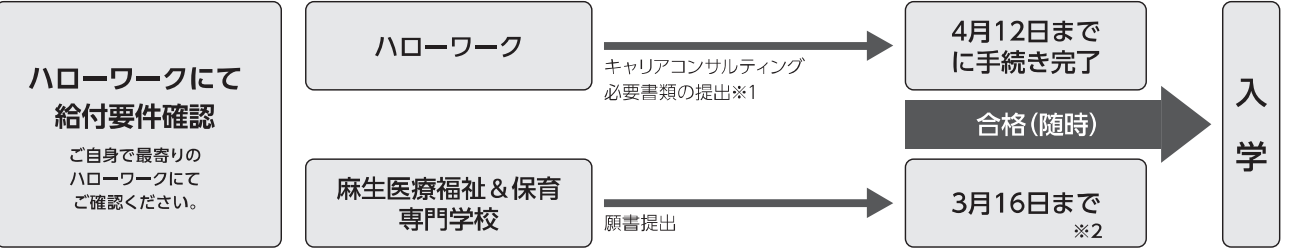
給付額

- 【受講中】教育訓練経費の50％(年間上限40万円)の給付を受けることができます。
- 【受講後】受講修了の翌日から1年以内に資格を取得し、雇用保険の被保険者として雇用されると教育訓練経費20％が追加給付されます。
- さらに、上記の資格取得・雇用に加えて、訓練修了後の賃金が受講開始前の賃金と比較して5％以上上昇した場合は、訓練経費の10％が追加給付されます。

社会福祉士(実習あり)※240時間の場合		精神保健福祉士(実習あり)※210時間の場合	
受 講 中	504,340円 × 50％ = 252,170円	受 講 中	381,400円 × 50％ = 190,700円
受 講 後	504,340円 × 20％ = 100,868円	受 講 後	381,400円 × 20％ = 76,280円
合計給付額(70%)	353,038円(+10%給付:50,434円)	合計給付額(70%)	266,980円(+10%給付:38,140円)

支給申請の流れ

まずはハローワークにご相談ください。



※1 ハローワークでの手続きは、願書提出前後にかかわらず可能です。お早めの手続きをお願い致します。

※2 定員になり次第早期で締め切る場合があります。

ハローワークでの申請手続きは受講開始日の2週間前までに行う必要があります。
申請漏れによる受給資格の失効については本校での責任は負いかねますのでご了承ください。

精神保健福祉士短期養成通信課程							
入学資格はP33を参照してください。				○は必須書類 △は該当者のみ			
	入学資格Ⅰ 福祉系 4年制大学卒業	入学資格Ⅱ 福祉系3年制短大・専門学校 +実務経験1年以上	入学資格Ⅲ 福祉系2年制短大・専門学校 +実務経験2年以上	入学資格Ⅳ 社会福祉士	様式等	ページ	ダウンロード
全員必須書類							
①	入学願書(表・裏)	○	○	○	○	様式 6・7	P59 P60 E/P
②	小論文	○	○	○	○	様式 15	P71 W/P
③	出願受理票(85円切手貼付のこと)	○	○	○	○	様式 16	/ P
④	入学選考料払込受付証明書 (または学科説明会特典券)	○	○	○	○	別紙	/
社会福祉士取得者							
⑤	社会福祉士登録証の写し	不要	不要	不要	○	A4でコピー	/
社会福祉士未取得者							
⑥	入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書	○	○	○	不要	卒業校から 取り寄せてください	/
⑦	精神保健福祉士基礎科目履修(見込)証明書	○	○	○	不要	様式 10～13	P65 ～P68 P
必要に応じて準備する書類							
⑧	推薦書(学費サポート申請の方のみ)	△	△	△	△	様式 14	P69 P
⑨	戸籍抄本 等	△	△	△	△	各種証明書と氏名が 異なる場合	/
⑩	卒業生特典にかかわる卒業証明書 (本校の社会福祉士通信課程の卒業生は不要)	△	△	△	△	⑥で提出の場合は 兼用可	/
実務経験が1年以上(見込)ある方(実習免除の方)							
入学資格に必要な実務経験・実習免除に関する書類							
⑪	実務経験(見込)申告書(出願者が記入)	△	○	○	△	様式 8	P61 E/P
⑫	実務経験(見込)証明書(事業主等が記入)	△ (1年以上)	○ (1年以上)	○ (2年以上)	△ (1年以上)	様式 9	P63 E/P
実務経験1年未満の方(実習が必要な方)で、社会福祉士実習科目を履修されている方							
実習時間を一部免除する書類							
⑬	社会福祉士実習科目履修(見込)証明書	△	不要	不要	△	様式 10～13	P65 ～P68 P

ダウンロード書類：Excel (E)・Word (W)・PDF (P)

デジタル出願書類のダウンロードはこちらから



各種出願書類について

出願書類の記入については、プライバシーポリシー(P73)を必ずご一読ください。

①入学願書

精神保健福祉士短期養成通信課程(緑)の様式に必ず写真を貼付し、両面に漏れなく記載してください。裏面の学歴・職歴・資格は古いものから順番に、書ける範囲で記入してください。

②小論文

課題:精神保健福祉士を目指す理由を述べてください。

P71・72(様式15)の小論文用紙に論述し、提出してください。

800字以内で論述、黒のボールペンで横書きで記入すること。訂正がある場合は修正テープ等は使用せず、二重線を引き訂正印を押すこと。消せるボールペンは使用不可。

パソコンで作成する場合は400字詰め原稿用紙設定を行い、枠をつけてA4用紙に印刷(モノクロ可)。P71(様式15)に氏名・生年月日を記入し、これを表紙として左上をステープラーで綴じて提出すること。

③出願受理票

出願書類一式を不備なく受理したという通知書です。様式16の所定はがきに必要事項を正確に記入し、必ず85円切手を貼付してください。切手のないものや料金不足の場合は送付しません。

④入学選考料払込受付証明書または学科説明会特典券

学科説明会をご利用の方(Web含む)は入学選考料が全額免除になります。**5,000円を振り込まずに**学科説明会特典券を添えて提出してください。一旦納入された選考料は理由の如何にかかわらず返金できませんのでご了承ください(P38参照)。ATMからお振込みの場合は利用明細書のコピーを、インターネットバンキングの場合は振り込みが確認できる画面のスクリーンショットを印刷して同封してください(残高等はマスキング可)。

⑤社会福祉士登録証の写し

A4でコピーして同封してください(モノクロ可)。

⑥入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書の原本

入学資格を証明する書類です。ご自身で卒業校から取り寄せ、必ず原本を提出してください。卒業証書(学位記)のコピー・原本では受理できません。大学院卒業の方は、4年制大学の卒業証明書を提出してください。厳封の必要はありません。

⑦精神保健福祉士基礎科目履修(見込)証明書

入学資格Ⅰ～Ⅲに該当する方は、基礎科目履修(または見込)の証明が必要です。「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」(様式10～13)の「精神保健福祉士基礎科目」欄の履修証明を卒業大学・短大等へご自身で依頼してください。

基礎科目及び社会福祉士実習科目は、カリキュラム改正により科目が変更されています。科目を履修した大学・短大等への入学年月日に該当する様式を使用してください。

「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」は証明内容が異なるため、社会福祉士基礎科目ではなく、精神保健福祉士基礎科目の履修を証明してください。なお、厳封の必要はありません。見込みで提出される方は、入学後に改めて履修証明書を提出していただきます。

大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読替の証明が含まれる書式のみ出願書類として認めます。

⑧推薦書

学費サポート1または2(P39参照)を利用される方は提出してください。1を利用される方は所属長の個人印で提出いただけます。

⑨戸籍抄本等

各種証明書と氏名が異なる場合は提出してください。旧姓併記の住民票等、旧姓が記載された公的証明書も認めますが、マイナンバーカードのコピーは不可です。旧姓名の証明が必要な場合は、戸籍抄本を提出してください。

⑩卒業生特典にかかわる卒業証明書

学費サポート3を利用される方は麻生塾(通学・通信含む)の卒業証明書を提出してください。なお、⑥で提出する場合は兼用可です。本校社会福祉士通信課程の卒業生は卒業証明書は不要ですが、入学願書(様式6)の学費サポート欄で該当箇所に入力してください。

⑪⑫実務経験(見込)申告書及び実務経験(見込)証明書

令和9年3月31日までの年数でカウントしてください(4月1日～3月31日までで1年間)。出願時に満たしていない状態(見込み)で出願される場合は、入学後に改めて証明書を提出していただきます。

必ずP34～37の実務経験範囲一覧のとおり「施設(事業)種類」「職種」を記入してください(記入例:P48・51参照)。入学資格Ⅰ・Ⅳの方も実務経験が1年以上ある方は実習が免除になりますので必ず提出してください。

⑬社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

社会福祉士実習科目を履修している方は、現場実習の一部(60時間)免除の対象となります。「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」(様式10～13)の「社会福祉士実習科目」欄に卒業校(大学・短大等)から証明を受け、提出してください。なお厳封の必要はありません。見込みで提出される方は、入学後改めて履修証明書を提出していただきます。

大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読替の証明が含まれる書式のみ出願書類として認めます。

出願書類

記入例 P47～P52

(出願書類は必ず記入例を参考にして作成してください。)

各学科のホームページ「入学案内」にダウンロードできるデジタル出願書類をご準備しています。

Excel (E)・Word (W)・PDF (P) 各種必要に応じてご利用ください。

社会福祉士一般養成通信課程（青） P53～58

- 様式 1・2 入学願書 (E・P)
- 様式 3 実務経験(見込)申告書 (E・P)
- 様式 4 実務経験(見込)証明書[施設・事業所・機関職員用] (E・P)
- 様式 5 実務経験(見込)証明書[病院・診療所職員用] (E・P)

精神保健福祉士短期養成通信課程（緑） P59～68

- 様式 6・7 入学願書 (E・P)
- 様式 8 実務経験(見込)申告書 (E・P)
- 様式 9 実務経験(見込)証明書 (E・P)
- 様式 10～13 精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書 (P)

2学科共通様式（白） P69～72

- 様式 14 推薦書 (P)
- 様式 15 小論文 (W・P)
- 様式 16 出願受理票 (P)

デジタル出願書類のダウンロードはこちらから

社会福祉士 精神保健福祉士



写真データを貼り付けたデジタル出願書類は、カラーで印刷してください。

各種証明書と氏名が異なる場合は必ずご記入ください。

訂正する場合は、二重線を引き、訂正印を押してください。修正テープ等の使用は認められません。

一般企業等にお勤めの方は、「事業所名」と「職種」欄のみご記入ください。

提出する卒業証明書の学校を記入してください。

実習が必要な方は必ず説明を受け、チェックを入れてください。

記入例：P47 社福

デジタル書類：E/P (様式1)

2027年度 麻生医療福祉&保育専門学校
社会福祉士一般養成通信課程

入学願書

貴校の募集要項を承認のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日	西暦 年 月 日					
フリガナ	アソウ ハナコ					
氏名	麻生 花子					
(戸籍と同じ表記)	(旧姓 山田)					
生年月日	西暦 1974 年 4 月 1 日生 (満 52 歳) 男・女・記載しない					
フリガナ	フクオカケンフクオカシハカタクハカタエキミナミ					
〒	812-0016					
現住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-29					
(郵便用番号から記入)						
自宅電話 (092) 415 - 2306	携帯電話 090 - 1234 - 5678					
Eメール	a-hanako@asojuku.ac.jp					
法人名	社会福祉法人麻生会	種別	介護老人保健施設			
事業所名	あそう苑	職種	支援相談員			
〒	812-0016	電話	092 - 415 - 2306			
所在地	福岡市博多区博多駅南2-12-29	(内線 555)				
下記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び番号に○をつけてください。 ※学費サポートの1,2,3は併用不可						
入学資格	① 4年制大学等卒業 ② 3年制短期大学等卒業+実務経験1年以上 ③ 2年制短期大学等卒業+実務経験2年以上 ④ 実務経験4年以上	学費サポート申告欄	① 所長推薦 ② 実習施設長推薦 ③ 卒業生特典 ※通学・通信含む (学校名:) (学科名:) ④ 学科説明会特典 (参加・視聴日: 月 日)			
入学資格に関わる学校(①・②および③の方)						
麻生	短期大学	経済経営	学部 学科 西暦 1997 年 3 月 卒業・卒業見込			
実習が必要な方は、実習の概要を説明した後に願書を受理致します。出願の前に当課程へご連絡いただくか、学科説明会 (Web 含む) をご利用ください。確認のため、下記チェック事項に☑を入れてください。						
☐ 電話、または学科説明会 (Web 含む) で実習についての説明を受けました。 ☐ 一部 (60 時間) 免除を申請します。(介護福祉士または精神保健福祉士実習科目履修証明を添付)。						
選考結果	総合	実習	卒業見込	実務見込	入①	入②
合・不		240 180 免				

様式3 (P55) および8 (P61) 実務経験(見込) 申告書

出願者(申告者)自身が必要事項を記入する書類です。

社会福祉士通信課程:P25~32
精神保健福祉士通信課程:P34~
37の実務経験範囲一覧に記載し
ている施設・職種を記入してく
ださい。

一覧にないもの、省略したもの
は認められません。

記載内容は「実務経験(見込)証
明書」(様式4・5または9)と一致
させてください。

実務経験範囲一覧に記載さ
れたコードを記入してくだ
さい。

「実務経験(見込)証明書」に
記載された施設・機関代表
者の氏名を出願者自身で記
入してください。

実務経験(見込)証明書
(施設・事業所・機関職員用)

記入例: P48 社福

デジタル書類: E/P
(様式3)

実務経験(見込) 申告書

麻生 花子

〒812-0016

福岡市博多区博多駅南2-12-29

TEL 092 (415) 2306

私の相談援助に関する実務経験は、次のとおりです。施設・機関代表者の証明書を添えて、申告します。

西暦 〇〇 年 9 月 10 日

施設種類	職種	コード	期 間	証明権者
1 介護老人保健施設	支援相談員	24113	西暦1998年4月1日~ 西暦 年 月 日	施設長 福岡 太郎
2			西暦 年 月 日~ 西暦 年 月 日	
3			西暦 年 月 日~ 西暦 年 月 日	
4			西暦 年 月 日~ 西暦 年 月 日	
5			西暦 年 月 日~ 西暦 年 月 日	
6			西暦 年 月 日~ 西暦 年 月 日	

(注) 1. 上記の記載内容は、「実務経験(見込)証明書」と一致させてください。
2. 施設種類及び職種は、実務経験範囲一覧(社会福祉士:P25~32)に記載された通りに記入してください。
勤務先等での任意の職種は認められません。
3. 申告内容を訂正する場合は、申告書の印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。
4. 証明権者の欄は、実務経験証明書に記載された代表者名を出願者自身で記入してください。

55

様式4 (P57) 実務経験(見込) 証明書[施設・事業所・機関職員用]

※施設・事業所等職員の方は様式4を使用してください。

証明する期間は、対象の職種での経験期間を記入し、必要な年数分の証明書を準備してく
ださい。実務経験の年数は、令和9年3月31日までに規定の年数を満たす必要があります(4
月1日~3月31日までで1年間)。
複数枚必要な方はコピーして使用してください(モノクロで可)。

P25~32の実務経験範囲一覧に
記載している施設・職種を記入
してください。

一覧表にないもの、省略したもの
は認められません。

休職等の期間は除いてくだ
さい。

ゴム印 使用可

施設(機関)印

実務経験(見込) 証明書
(施設・事業所・機関職員用)

記入例: P49 社福

デジタル書類: E/P
(様式4)

ふりがな	あそう はなこ	生年月日
氏 名	麻生 花子	西暦 1974 年 4 月 1 日
施設種類	介護老人保健施設	
職 種	支援相談員	

(1)、(2)いずれかにご記入ください。

《現職の実務経験》

(1) 上記の者は、西暦1998年4月1日から当施設・機関に勤務している者で
あることを証明します。

《過去の実務経験》

(2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日
(年 カ月) まで当施設・機関において勤務していた者であることを
証明します。

西暦 〇〇 年 9 月 10 日

所 在 地 福岡市博多区博多駅南2-12-29

施設・機関名 介護老人保健施設 あそう苑

電 話 番 号 092-415-2306

施設・機関代表者 施設長 福岡 太郎

(注) 1. 施設種類及び職種は、実務経験範囲一覧(社会福祉士:P25~32)に記載された通りに記入してください。
勤務先等での任意の職種は認められません。
2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。
3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

57

証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印で訂正してください。

様式5 (P58) 実務経験(見込)証明書[病院・診療所職員用]

※病院・診療所職員の方は様式5を使用してください。
証明する期間は、対象の職種での経験期間を記入し、必要な年数分の証明書を準備してください。実務経験の年数は、令和9年3月31日までに規定の年数を満たす必要があります(4月1日～3月31日までで1年間)。
複数枚必要な方はコピーして使用してください(モノクロで可)。

社福

記入例：P50

デジタル書類：E/P

(様式5)

実務経験(見込)証明書

〔病院・診療所職員用〕

ふりがな	あそう はなこ	生年月日
氏 名	麻生 花子	西暦1974年 4 月 1 日生
医療機関種類	病 院 ・ 診 療 所 (該当種類を○で囲んでください。)	
職 種 名	相談員(医療ソーシャルワーカー等)・退院後生活環境相談員(該当職種を○で囲んでください。)	
業 務 内 容 (アからエまでの業務をすべて行っている必要があります。)	ア 患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助 イ 患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助 ウ 患者の社会復帰に係る相談援助 エ 以上の相談援助業務を行うための地域における保健医療福祉の関係機関、関係職種等との連携等の活動	
(1)、(2) いずれかにご記入ください。 〈現職の実務経験〉 (1) 上記の者は、西暦1998年 4 月 1 日から当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務している者であることを証明します。 〈過去の実務経験〉 (2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日まで、当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務した者であることを証明します。 西暦 〇〇 年 9 月 10 日 所 在 地 福岡市博多区博多駅南2-12-29 法 人 名 医療法人麻生会 医 療 機 関 名 あそう病院 電 話 番 号 092-415-2306 医 療 機 関 代 表 者 院長 福岡 太郎		

(注) 1. 施設種類及び職種は、P29の実務経験範囲一覧を参考に、該当施設および職種を○で囲んでください。
勤務先等での任意の職種は認められません。
2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。
3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

58

P29の実務経験範囲一覧を参考に、該当施設および職種を○で囲んでください。

休職等の期間は除いてください。

ゴム印 使用可

施設(機関)印

証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印で訂正してください。

様式9 (P63) 実務経験(見込)証明書

証明する期間は、対象の職種での経験期間を記入し、必要な年数分の証明書を準備してください。実務経験の年数は、令和9年3月31日までに規定の年数を満たす必要があります(4月1日～3月31日までで1年間)。
複数枚必要な方はコピーして使用してください(モノクロで可)。

記入例：P51

精神

デジタル書類：E/P

(様式9)

実務経験(見込)証明書

ふりがな	あそう はなこ	生 年 月 日
氏 名	麻生 花子	西暦1974年 4 月 1 日生
施設(事業)種類	地域包括支援センター	
職 種	包括的支援事業に係る業務を行う職員	
(1)、(2) いずれかにご記入ください。 〈現職の実務経験〉 (1) 上記の者は、西暦 年 月 日から現在まで当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として行っていることを証明します。 〈過去の実務経験〉 (2) 上記の者は、西暦1998年 4 月 1 日から 西暦2008年 9 月 10日まで、当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として行っていたことを証明します。 西暦 〇〇 年 9 月 10 日 所 在 地 福岡市博多区博多駅南2-12-29 施 設 ・ 機 関 名 〇〇市地域包括支援センター 電 話 番 号 092-415-2306 施設・機関代表者 施設長 福岡 太郎		

(注) 1. 施設種別及び職種は、実務経験範囲一覧(精神保健福祉士:P34～37)に記載された通りに記入してください。
勤務先等での任意の職種は認められません。
2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。
3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

63

P34～37の実務経験範囲一覧に記載している施設・職種を記入してください。

一覧表にないもの、省略したものは認められません。

休職等の期間は除いてください。

ゴム印 使用可

施設(機関)印

証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印で訂正してください。

2027年度 麻生医療福祉&保育専門学校
社会福祉士一般養成通信課程

入学願書

貴校の募集要項を承認のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日

西暦

年

月

日

フリガナ

氏名

(戸籍と同じ表記)

(旧姓)

生年月日

西暦

年

月

日生

(満歳)

男・女・記載しない

フリガナ

現住所

(都道府県名から記入)

自宅電話

()

—

携帯電話

—

—

メールアドレス

法人名

種別

勤務先

事業所名

職種

所在地

電話

(内線)

()

下記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び番号に○をつけてください。

※学費サポートの1.2.3は併用不可

入学資格

I. 4年制大学等卒業

II. 3年制短期大学等卒業+実務経験1年以上

III. 2年制短期大学等卒業+実務経験2年以上

IV. 実務経験4年以上

学費サポート申告欄

1. 所属長推薦

2. 実習施設長推薦

3. 卒業生特典

※通学・通信含む

(学校名:)

(学科名:)

4. 学科説明会特典(参加・視聴日: 月 日)

入学資格に関わる学校(I・IIおよびIIIの方)

大学
短期大学
学校

学部
学科

西暦

年

月

卒業・卒業見込

実習が必要な方は、実習の概要を説明した後に願書を受理致します。出願の前に当課程へご連絡いただくか、学科説明会(Web含む)をご利用ください。確認のため、下記チェック事項に☑を入れてください。

☐ 電話、または学科説明会(Web含む)で実習についての説明を受けました。

☐ 一部(60時間)免除を申請します。(介護福祉士または精神保健福祉士実習科目履修証明を添付)。

学校使用欄

選考結果	総合	実習	卒業 見込	実務 見込	入①	入②
合・不		240				
		180				
		免				

※裏面に職歴・資格等記入欄があります。

きりとり線

様式10～13(P65～68)
精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読替の証明が含まれる書式のみ
出願書類として認めます。

履修している科目は「履修」の文字を○で囲んでください。
履修していない科目は、二重線で消してください。

大学等における履修科目名を記入。「基礎科目」と同一の場合は記入しないでください。

履修科目名が「基礎科目」と異なる場合は、厚生労働省の読替通知に定められる科目名か、大学等が個別に読替認定を受けた科目名に限ります。

履修科目名が厚生労働省の読替通知に定められる科目名であれば「読替通知の範囲」と記入。
大学等において個別に読替認定を受けている科目名であれば、その「読替認定通知の日付及び文書番号」を記入してください。

ゴム印 使用可

学校等の印

記入例：P52 精神

デジタル書類：P
(様式10)

2009年3月までの入学者に適用

精神保健福祉士基礎科目及び
社会福祉士実習科目履修証明書

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成10年厚生労働省告示第9号

ふりがな	あそう はなこ	生 年 月 日
氏 名	麻生 花子	西暦1974年 4 月 1 日生
学部・学科	社会福祉学部 社会福祉学科	卒業年月 西暦 年 月

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1 社会福祉原論	履修	社会福祉原理論	読替通知の範囲
2 社会保険論	履修		
2 公的扶助論	履修		
地域福祉論	履修	地域福祉概論	平成00年00月00日 障精第00号
3 精神保健福祉援助技術概論	履修		
4 医学一般	履修		
5 心理学	履修	臨床心理学、発達心理学	読替通知の範囲
5 社会学	履修		
法	履修		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
社会福祉援助技術現場実習指導	履修		
社会福祉援助技術現場実習	履修		

(注意)

1. 「履修状況」欄は、「履修」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。

2. 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修したことを証明します。

西暦 ○○ 年 9 月 10 日

所在地 福岡市博多区博多駅南2-12-29

学校名 麻生大学

学長名 福岡 太郎

公印

65

52

53

実務経験(見込)証明書

〔病院・診療所職員用〕

ふりがな	生年月日	
氏名	西暦 年 月 日生	
医療機関種類	病 院 ・ 診 療 所（該当種類を○で囲んでください。）	
職 種 名	相談員(医療ソーシャルワーカー等)・退院後生活環境相談員(該当職種を○で囲んでください。)	
業 務 内 容 (アからエまでの業務をすべて行っていることが必要です。)	ア 患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助 イ 患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助 ウ 患者の社会復帰に係る相談援助 エ 以上の相談援助業務を行うための地域における保健医療福祉の関係機関、関係職種等との連携等の活動	
(1)、(2) いずれかにご記入ください。		
〈現職の実務経験〉		
(1) 上記の者は、西暦 年 月 日から当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務している者であることを証明します。		
〈過去の実務経験〉		
(2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日まで、当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務した者であることを証明します。		
西暦 年 月 日		
所 在 地		
法 人 名		
医 療 機 関 名		
電 話 番 号		
医 療 機 関 代 表 者		
公印		

(注) 1. 施設種類及び職種は、P29の実務経験範囲一覧を参考に、該当施設および職種を○で囲んでください。

勤務先等での任意の職種は認められません。

2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。

3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

入学願書

貴校の募集要項を承認のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日	西 暦 年 月 日		学校使用欄	
フリガナ			選 考	次
氏 名	(戸籍と同じ表記) (旧姓)		受 付 日	
生年月日	西 暦 年 月 日生 (満 歳) 男 ・ 女 ・ 記載しない		出願受理番号	
フリガナ			写真貼付 3cm×4cm 正面上半身無帽、3ヶ月以内に撮影のもの (裏面に氏名を記入) ※デジタル出願書類の場合はデータ貼り付け印刷可 (カラー)	
現住所	〒 -			
(都道府県名から記入)				
自宅電話 () -		携帯電話 - -		
メールアドレス				
勤務先	法人名	種 別		
	事業所名	職 種		
	所在地	電 話	(内線)	
下記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び番号に○をつけてください。 ※学費サポートの1.2.3は併用不可				
入学資格	I. 福祉系4年制大学等卒業 (要基礎科目履修) II. 福祉系3年制短期大学等卒業+実務経験1年以上 (要基礎科目履修) III. 福祉系2年制短期大学等卒業+実務経験2年以上 (要基礎科目履修) IV. 社会福祉士	学費サポート申告欄	1. 所属長推薦 2. 実習施設長推薦 3. 卒業生特典 ※通学・通信含む □本校社会福祉士通信課程卒業生 □その他の学科 (学校名:) (学科名:) 4. 学科説明会特典(参加・視聴日: 月 日)	
	入学資格に関わる学校(I・IIおよびⅢの方)			
大 学 短 期 大 学 学 校		学 部 学 科	西 暦 年 月 卒 業 ・ 卒 業 見 込	
実習が必要な方は、実習の概要を説明した後に願書を受理致します。出願の前に当課程へご連絡いただくか、学科説明会（Web含む）をご利用ください。確認のため、下記チェック事項に☑を入れてください。 ☐ 電話、または学科説明会（Web含む）で実習についての説明を受けました。 ☐ 一部（60時間）免除を申請します（社会福祉士実習科目履修証明を添付）。 なお、実習配属先は出願の順番や居住地等を考慮して調整します。				

(注) 本校の社会福祉士通信課程の卒業生は必ず

学費サポート申告欄に☑を入れてください。

卒業証明書の提出は不要です。

学校使用欄

選考結果	総合	実習	卒業 見込	実務 見込	入①	入②
合 ・ 不		210				
		150 免				

※裏面に学歴・職歴・資格等記入欄があります。

(様式7)

学歴・職歴・資格等

入学資格に関わる学校以外の学歴					
学校名(正式名称)		卒業年月日			
		西暦	年	月	卒業・卒業見込・中退
		西暦	年	月	卒業・卒業見込・中退
		西暦	年	月	卒業・卒業見込・中退
職歴					
就業先(正式名称)		始期		終期	
		西暦	年	月	西暦 年 月
		西暦	年	月	西暦 年 月
		西暦	年	月	西暦 年 月
		西暦	年	月	西暦 年 月
		西暦	年	月	西暦 年 月
		西暦	年	月	西暦 年 月
		西暦	年	月	西暦 年 月
資格等					
取得年月		資格・免許			
西暦					
西暦					
西暦					
西暦					
西暦					
西暦					
西暦					

※行が不足する場合は、医療・福祉関係のものを優先でご記入ください。

実務経験(見込)申告書

麻生医療福祉&保育専門学校
学 校 長 殿

申告者(出願者)氏 名(自筆)
〒 -

現住所
TEL ()

私の相談援助に関する実務経験は、次のとおりですので、施設・機関代表者の証明書を添えて、申告します。

西暦 年 月 日

施設(事業)種類		職種	コード	期 間	証明権者
1				西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
2				西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
3				西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
4				西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
5				西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
6				西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	

- (注) 1. 上記の記載内容は、「実務経験(見込)証明書」と一致させてください。
2. 施設種類及び職種は、実務経験範囲一覧(精神保健福祉士:P34～37)に記載された通りに記入してください。
勤務先等での任意の職種は認められません。
3. 申告内容を訂正する場合は、申告者の印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。
4. 証明権者の欄は、実務経験証明書に記載された代表者名を出願者自身で記入してください。

実務経験(見込)証明書

ふりがな		生 年 月 日
氏 名		西 暦 年 月 日 生
施設(事業)種類		
職 種		
(1)、(2)いずれかにご記入ください。 〈現職の実務経験〉 (1) 上記の者は、西暦 年 月 日から現在まで当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として行っていることを証明します。 〈過去の実務経験〉 (2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日まで、当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として行っていたことを証明します。 西 暦 年 月 日 所 在 地 施 設 ・ 機 関 名 電 話 番 号 施設・機関代表者 公印		

(注) 1. 施設種別及び職種は、実務経験範囲一覧(精神保健福祉士:P34～37)に記載された通りに記入してください。
勤務先等での任意の職種は認められません。

2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。

3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

精神保健福祉士基礎科目及び

社会福祉士実習科目履修証明書

2009年3月までの入学者に適用

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成10年厚生労働省告示第9号

ふりがな			生年 月 日
氏名			西暦 年 月 日生
学部・学科		卒業年月	西暦 年 月

● 精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名		履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1	社会福祉原論	履修		
2	社会保障論	履修		
	公的扶助論	履修		
	地域福祉論	履修		
3	精神保健福祉援助技術総論	履修		
4	医学一般	履修		
5	心理学	履修		
	社会学	履修		
	法学	履修		

● 社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
社会福祉援助技術現場実習指導	履修		
社会福祉援助技術現場実習	履修		

- (注意)
1. 「履修状況」欄は、「履修」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。

2. 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修したことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

精神保健福祉士基礎科目及び
社会福祉士実習科目履修証明書

2009年4月から2012年3月
までの入学者に適用

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成20年厚生労働省告示第308号

ふりがな			生年 月 日
氏名			西暦 年 月 日生
学部・学科		卒業年月	西暦 年 月

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名		履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1	人体の構造と機能及び疾病	履修		
	心理学理論と心理的支援	履修		
	社会理論と社会システム	履修		
2	社会保障	履修		
3	低所得者に対する支援と生活保護制度	履修		
4	福祉行財政と福祉計画	履修		
5	保健医療サービス	履修		
6	権利擁護と成年後見制度	履修		
7	精神保健福祉援助技術総論	履修		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
相談援助実習指導	履修		
相談援助実習	履修		

(注意)

1. 「履修状況」欄は、「履修」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
2. 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修したことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

精神保健福祉士基礎科目及び
社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2012年4月から2021年3月
までの入学者に適用

【基礎科目】精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令(平成23年文部科学省令・厚生労働省令第3号)

ふりがな			生年 月 日
氏名			西暦 年 月 日生
学部・学科		卒業(見込)年月	西暦 年 月

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名		履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1	人体の構造と機能及び疾病	履修見込み		
	心理学理論と心理的支援	履修見込み		
	社会理論と社会システム	履修見込み		
2	現代社会と福祉	履修見込み		
3	地域福祉の理論と方法	履修見込み		
4	社会保障	履修見込み		
5	低所得者に対する支援と生活保護制度	履修見込み		
6	福祉行財政と福祉計画	履修見込み		
7	保健医療サービス	履修見込み		
8	権利擁護と成年後見制度	履修見込み		
9	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	履修見込み		
10	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	履修見込み		
11	精神保健福祉援助演習(基礎)	履修見込み		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
相談援助実習指導	履修見込み		
相談援助実習	履修見込み		

(注意)

1. 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
2. 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

精神保健福祉士基礎科目及び
社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2021年4月からの入学者に
適用

【基礎科目】精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令(令和2年文部科学省・厚生労働省令第2号)

ふりがな			生 年 月 日
氏 名			西暦 年 月 日生
学部・学科		卒業(見込)年月	西暦 年 月

● 精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名		履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1	医学概論	履修 見込み		
2	心理学と心理的支援	履修 見込み		
3	社会学と社会システム	履修 見込み		
4	社会福祉の原理と政策	履修 見込み		
5	地域福祉と包括的支援体制	履修 見込み		
6	社会保障	履修 見込み		
7	障害者福祉	履修 見込み		
8	権利擁護を支える法制度	履修 見込み		
9	刑事司法と福祉	履修 見込み		
10	社会福祉調査の基礎	履修 見込み		
11	ソーシャルワークの基盤と専門職	履修 見込み		
12	ソーシャルワーク演習	履修 見込み		

● 社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
ソーシャルワーク実習指導	履修 見込み		
ソーシャルワーク実習	履修 見込み		

(注意)

- 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
- 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

推薦書

西暦 年 月 日

麻生医療福祉&保育専門学校

学 校 長 殿

(推薦者) 所在地

法人名

施設・機関名

電話番号

役職名

氏名

印

下記の者は社会福祉(医療)に携わる者として適格な人物でありますので、貴校に推薦いたします。

出願者氏名

生年月日 西暦 年 月 日生

氏 名		生年月日	西曆	年	月	日生
-----	--	------	----	---	---	----

社会福祉士一般養成通信課程 精神保健福祉士短期養成通信課程

小論文課題
社会福祉士を目指す理由を述べてください。

- ①800字以内、横書きで論述すること。
- ②黒のボールペンで記入すること。
- ③訂正がある場合は修正テープ等は使用せず、二重線を引き訂正印(シャチハタ不可)を押すこと。
- ④消せるボールペンは使用不可。

パソコンで作成する場合は400字詰め原稿用紙の設定を行い、枠を付けてA4用紙に印刷(モノクロ可)。本様式に氏名・生年月日を記入し、これを表紙として左上をステープラーで綴じて提出すること。

[illegible]

プライバシーポリシー

学校法人麻生塾は、個人情報の重要性を認識し、その保護の徹底をはかるため、個人情報の保護に関する法律、個人情報保護に関する法律についてのガイドライン、その他当法人業務に関連する法令を遵守いたします。

併せて、麻生医療福祉&保育専門学校 通信課程事務局では、入学者の個人情報適切に保護するため、上記基本方針に基づき以下の通り遵守いたします。

1 個人情報の取得

麻生医療福祉&保育専門学校 通信課程事務局は、入学希望者の個人情報をも、適法、適性かつ公正な方法によって取得いたします。入学希望者ならびに関係各位が当法人相談窓口（後掲）をご利用される場合には、お話いただきました内容を確認するために録音させていただく場合がございます。また当法人では、折り返し入学希望者にご連絡させていただく場合のためにナンバーディスプレイを採用いたしておりますので、あらかじめご了承ください。

2 個人情報の取得目的

入学希望者の個人情報は、以下の目的で利用いたします。なお、入学後は学籍登録のため、当法人の学籍システムに登録いたします。

- ・出願受理票の送付や入学選考結果通知連絡、入学関連行事の連絡、その他必要に応じて出願者に連絡を行なうため。
- ・入学資格の確認のため。
- ・入学選考の資料とするため。
- ・各課程行事の案内、学校の情報その他、必要に応じて出願者に連絡を行なうため。
- ・入学後の受講生支援のため。

3 個人情報の内容

入学希望者から取得する個人情報には以下の通りです。

- ・氏名、性別、生年月日、志望学科
- ・現住所、現住所の電話番号、携帯電話番号およびメールアドレス
- ・勤務先名、勤務先所在地、電話番号、職種
- ・最終学歴校の卒業証明書あるいは見込証明書に記載されている情報
- ・学歴および職歴に記載されている情報
- ・取得資格に関する情報
- ・実務経験証明書あるいは見込証明書に記載されている情報
- ・各種履修証明書に記載されている情報

4 個人情報の利用

麻生医療福祉&保育専門学校 通信課程事務局は取得の際に示した利用目的の範囲内に限り、個人情報を利用いたします。個人情報の取り扱いの一部または全部を第三者に委託する場合には、委託先につき個人情報に関する安全管理措置が、法令に則ったものかを確認し、委託先が、法令を遵守している事業者であることを確認いたします。

また、委託先に対して、秘密を保持させるために、文書による契約を締結し、適切な監督を行います。

麻生医療福祉と保育専門学校 通信課程事務局は、個人情報の取得時に明示した場合を除き、入学希望者の同意を得ずに第三者に提供することはありません。

5 個人情報の管理・保護

麻生医療福祉と保育専門学校の校長代行を管理責任者とし、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理いたします。また、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等を防止するため、個人情報の移送、送信、不正アクセス、コンピュータウイルス等に対して適切な情報セキュリティ対策を講じます。

6 個人情報の開示、訂正、利用停止、消去

麻生医療福祉と保育専門学校 通信課程事務局は、入学希望者から自らの個人情報の開示、訂正、利用停止、消去の申し出があったときは、すみやかに調査対応いたします。

ただし、法令により開示を求められた場合、人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合や、入学希望者の承認を得ることが困難である場合、または公的機関から開示を求められた場合には、入学希望者の同意なく個人情報を開示・提供することがあります。

7 質問および相談窓口

本人からの個人情報に関する相談、質問および苦情を受け付ける相談窓口を、本通信課程に設置します。

8 見直し

入学希望者の個人情報の取り扱いにつきましては、継続的に上記各項目の内容を適宜見直し、改善してまいります。その際には当ポリシーの内容を変更しますのでご了承ください。内容を変更した場合には、その時点から効力を生じるものといたします。